



新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。



ボウリング競技会

2024年10月7日(月)～10月11日(金)

ボウルアーガス

主催：公益財団法人日本スポーツ協会・文部科学省・佐賀県
公益財団法人 JAPAN BOWLING・佐賀市

SAGA 2024

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

SAGA2024 から、国体の愛称で親しまれてきた「国民体育大会」が「国民スポーツ大会」へ変わります。大会の名称が変わるはじまりの地に選ばれた佐賀県は、すべての人にスポーツのチカラを届ける新しい大会を目指し、さまざまな取り組みにチャレンジします。

リアルアスリート・ピクトプロジェクト

新しい「国民」の「スポーツ」大会だから、みんなで作りたい。そんな思いを込めて制作したピクトグラム。すべて実在するアスリートのシルエットが元になっています。



国スポ 総合開会式



10/5 (土)

SAGAスタジアム

佐賀県佐賀市日の出2丁目1-10

国スポ 総合閉会式



10/15 (火)

SAGAアリーナ

佐賀県佐賀市日の出2丁目1-10



(公財)日本スポーツ協会(JSPO)は、「スポーツは、もっとオモシロイ。」を掲げ、スポーツが誰にとってもオモシロくなり、幅広い世代でスポーツが身近にある社会の実現を目指す「JAPAN GAMES」構想を推進。JSPOと佐賀県は、連携・協働してスポーツの新たな価値を創造します。

大会HP詳しくはこちら

SAGA 2024



目 次

あいさつ

公益財団法人 日本スポーツ協会会長	遠藤 利明 . . .	1
文部科学大臣	盛山 正仁	
公益財団法人 JAPAN BOWLING	丹羽 秀樹 . . .	2

歓迎のことば

SAGA2024実行委員会会長 佐賀県知事	山口 祥義 . . .	2
SAGA2024佐賀市実行委員会会長 佐賀市長	坂井 英隆 . . .	3
佐賀県ボウリング連盟会長	山下 雄平	

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程	4
-------------------------------	---

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

大会役員	5
----------------	---

競技会役員	8
-----------------	---

競技役員	10
----------------	----

競技補助員・競技会係員・競技会補助員	11
------------------------------	----

総 則	12
---------------	----

実施要項	31
----------------	----

式典日程・表彰式次第	36
----------------------	----

競技日程	37
----------------	----

都道府県別参加人数一覧	38
-----------------------	----

参加監督一覧表	39
-------------------	----

競技の見方	40
-----------------	----

レーン配当表	41
------------------	----

男女総合成績（天皇杯得点）・女子総合成績（皇后杯得点）一覧表	67
--	----

男女総合成績（天皇杯得点）・女子総合成績（皇后杯得点）順位一覧表	68
--	----

ボウリング競技規則（抜粋）	69
-------------------------	----

競技者が国スポの参加資格に違反していることが判明したときの措置	72
---	----

J B褒賞

栄光の記録	73
-----------------	----

参考記録（種目別最高得点）	85
-------------------------	----

会場配置図&会場周辺案内図	86
-------------------------	----

関係機関連絡先一覧	90
---------------------	----

あいさつ



公益財団法人日本スポーツ協会 会長 遠藤 利明

国の特別史跡に指定されている「吉野ヶ里遺跡」をはじめとする重要文化財や、ユネスコ無形文化遺産に登録された「唐津くんち」などの伝統的行事が根付く、ここ佐賀県において第78回国民スポーツ大会が開催されますことは、誠に嬉しい限りであります。

スポーツを通じた明るく豊かな国づくりを目指して昭和21(1946)年からスタートした国民体育大会は、今日まで多くの関係者のたゆまぬ努力と情熱に支えられ、我が国最大のスポーツの祭典として発展を遂げ、本年から「国民スポーツ大会」へと名称を変え、新たなスタートを切ります。

今大会は、幅広い世代の人々が、スポーツが身近にある生活を体験出来る社会の実現を目指した「JAPAN GAMES」の取組を本格化し、すべての人に「スポーツの力」を届けることができる大会を目指しております。

スポーツを「する」人、「みる」人、「ささえる」人、すべての方々がスポーツのオモシロさを体現し、スポーツで日本を元気にする大会となることを願っております。

さて、国民スポーツ大会を巡っては、今後の在り方に関して様々なご意見が寄せられておりますが、より魅力ある持続可能な大会とするため、幅広い分野の皆様に参加いただいた有識者会議を設置しております。

今後、検討を進めるに当たっては、今回の佐賀大会における「JAPAN GAMES」をはじめとする新たな取組の成果も充分活かしていきたいと考えております。

今大会は、当初から1年遅れての開催となりましたが、佐賀県の関係者の皆様をはじめ、開催を控えていた各県の皆様方のご協力なくしては実現できなかったものであり、改めてお礼申し上げます。

結びに、今大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元佐賀県をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。



文部科学大臣 盛山 正仁

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ佐賀県において第78回国民スポーツ大会「SAGA2024国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

佐賀県は玄界灘、有明海という多くの恵みをもたらす2つの海に面し、広大な佐賀平野やラムサール条約湿地に登録された「東よか干潟」「肥前鹿島干潟」等豊かな自然の魅力にあふれ、国の特別史跡である「吉野ヶ里遺跡」や400年以上の歴史を誇る「有田焼」を有する等、歴史と文化が息づく県です。

昭和51年の若楠国体以来48年ぶりの佐賀県での開催となり、「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに、エンタメ性の高い式典、ナイトゲームの開催、スポーツホスピタリティ等、スポーツの可能性を追求する「新しい」取組に挑戦し、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

また、トップアスリートの育成を通じ、県民がスポーツを「する」「育てる」「観る」「支える」「稼ぐ」というスポーツ文化の裾野拡大を目指し、スポーツのチカラを生かした人づくり、地域づくりを進める「SAGAスポーツピラミッド構想」という「新しい」仕組みも広がっています。国民体育大会から国民スポーツ大会への名称変更後初めての開催にふさわしい、今後のモデルケースとなる魅力的ですばらしい取組となっております。

郷土の代表として参加される選手の皆さんが、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や佐賀県民の皆さんとの交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

本年はパリオリンピック・パラリンピック競技大会が開催され日本代表選手が大活躍し、国民のスポーツへの関心はますます高まっています。

文部科学省としても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「SAGA2024国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元佐賀県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様方の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶いたします。

令和6年7月29日

あいさつ

公益財団法人 JAPAN BOWLING

会長 丹羽 秀 樹



国民スポーツ大会「SAGA2024」ボウリング競技が、各都道府県が誇る代表選手の参加のもとに盛大に開催されますことは、この上ない喜びであります。

各都道府県が様々なスポーツで覇を競い、天皇杯、皇后杯の獲得を目指す国民スポーツ大会は、国内最高のスポーツイベントであります。長年にわたり「国体」の愛称で親しまれてきましたが、今年からは「国スポ」として、新しい大会へと生まれ変わります。

ボウリングは、年齢や性別だけでなく、様々な個性を持った人々が、誰でも気軽に楽しくプレーできるスポーツです。本大会に掲げられた「すべての人に、スポーツのチカラを。」のスローガンに、まさにぴったりのスポーツであります。

そして、新しい大会へと変わってゆく国民スポーツ大会は、日本のアスリートにとってあこがれと名誉の舞台であることは変わりません。出場する選手の皆様は、みる人々に感動を与え、支える人々の期待に応えるような、一所懸命のプレーをここで披露してください。

終わりに、国民スポーツ大会の開催のため、長い年月をかけて準備を進められました佐賀県、佐賀市、ボランティアの皆様、会場のボウルアーガス様と、主管の佐賀県ボウリング連盟、ならびにご支援、ご協力下さいました方々に厚く御礼を申し上げ、あいさついたします。

歓迎のことば

SAGA2024実行委員会会長

佐賀県知事 山口 祥 義



「すべての人に、スポーツのチカラを。」新しい大会へようこそ。

感動する。魂が揺さぶられる。年齢や国境を超えて、人と人がつながる。心身ともに健やかになる。スポーツには、人間の根源的な喜びを生み出すチカラがあります。

こうしたスポーツの真の価値を大切にする佐賀県では、「SAGAスポーツピラミッド(SSP)構想」と銘打ち、アスリートの人生にコミットした人材育成、セカンドキャリア支援やスポーツビジネスの創出を進めて、アスリートが現役時代も引退後も、キャリアを活かして輝き続けることができる社会の実現を目指してきました。

その中で開催する「SAGA2024」は、スポーツ新時代を多くの方に実感できる大会として、日本に世界標準のスポーツ文化が根付く転機となると確信しています。

「SAGA2024」ボウリング競技会、いよいよスタートです。

1861年、幕末の長崎に初めてボウリングが伝わりました。当時の佐賀藩は長崎の警備役を受け持ち、大隈重信をはじめとした佐賀藩士たちは当地で貿易や学問に励み、日本で初めて鉄製大砲や実用蒸気船を製造しました。外国人の間で流行していたスポーツ、ボウリングにも親しんでいたことでしょう。

「SAGA2024」は「国体」から「国スポ」へと変わる大会です。

競技会では、選手個人にスポットを当てた表彰制度やメダルの授与、ナイトゲームや動画配信により選手の活躍を称え、熱戦をより多くの方に届けます。式典でも新たな演出に取り組みます。総合開会式の自由で楽しさあふれる選手団入場、音と光、映像を最大限に活かした総合閉会式など、大会に関わるすべての人と感動を分かち合います。

選手の皆様には、日々の練習に打ち込んできた情熱と、磨き上げてきた技を、この舞台上で披露していただければ、これ以上の喜びはありません。

佐賀県は、「弥生時代の吉野ヶ里遺跡」、「日本文化が花開いた肥前名護屋城」、「明治維新の礎を築いた偉人の輩出」と三回にわたり日本史転換の舞台となりました。これは「挑戦なくして、伝統なし」のマインドがこの地で培われているからだと考えます。有田焼、佐賀牛、佐賀酒といった文化・食材が世界で高い評価を受けていることもその証です。スポーツの世界も例外ではありません。佐賀県は、先人達の積み重ねに想いを馳せながら、新たな挑戦を続けていきます。

スポーツ新時代の幕が上がる、その瞬間を一緒に体感できることを嬉しく思うとともに、開催にあたり、多大な御支援と御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げ、歓迎のことばいたします。

歓迎のことば

SAGA2024佐賀市実行委員会会長 佐賀市長 坂井 英隆



「SAGA2024」ボウリング競技会を、佐賀市で開催できますことを大変嬉しく思います。また、全国各地からお越しいただく選手・監督、関係者の皆様、ようこそ佐賀へ。佐賀市民を代表して心から歓迎いたします。

「SAGA2024」は、戦後78年続いた「国民体育大会」から「国民スポーツ大会」へと生まれ変わる最初の大会です。「体育」から「スポーツ」へと名称が変わるだけでなく、すべての人に、スポーツのチカラを感じていただけるよう、これまでの大会にはなかった新たな取り組みで皆様をお迎えます。

全競技を対象に実況を交えた動画配信を行うほか、サンライズパークに隣接する佐賀市文化会館を会場とする「全天候型おもてなし広場」では、本市開催競技やバーチャルスポーツを体験できるコーナーを設けます。さらに、佐賀市民を挙げた「応援によるおもてなし」や、ナイトゲームの開催など、競技を「する」選手だけでなく、「みる」、「ささえる」の様々な形で参加いただく市民や来場者にとって、「スポーツの魅力」や「スポーツの力」を実感できる大会にしたいと思っています。

佐賀市には、日本を牽引してきた賢人たちの功績を今に伝える、世界遺産「三重津海軍所跡」や、「佐賀城本丸歴史館」などの歴史・文化遺産が多く残っています。また、食も豊かで、最長となる14年連続で「特A」評価を獲得しているブランド米「さがびより」をはじめ、ブランド牛の「佐賀牛」、有明海で育てられた芳醇な旨みの「佐賀海苔」、人気の日本酒など、全国的にも高い評価をいただいております。滞在中には、ぜひ、佐賀の多彩な魅力を体感いただければ幸いです。

本大会の開催に多大なるご支援、ご協力をいただきました関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、ご参加の皆様のご活躍を心から祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。



佐賀県ボウリング連盟 会長 山下 雄平

2024年、ここ佐賀の地から始動する国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に全国各地よりお越し下さいました代表選手、監督、スタッフ、ボランティア及び応援の皆様を心より歓迎申し上げます。

終戦直後の1946年に始まった国体から国スポ・全障スポに名称を変え、「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」のスローガンのもと開催される本大会は、

COVID-19の影響による延期を経て鹿児島、佐賀と九州二連続での開催となりました。佐賀市で行われる我々ボウリング競技においても、たとえば国スポ出場選手と市民が一緒にプレーできる「市民ふれあいボウリング」が開催されるなど、まさに多くの方々に楽しんでいただける素晴らしい大会にしようという機運が盛り上がっています。

今回、全国の厳しい予選大会を勝ち抜き、郷土の代表としてご出場される選手の皆様には、最高の舞台上で日頃の鍛錬の成果を存分に発揮され、輝かしい結果を得られますことを心よりご期待申し上げます。また、大会を通じて、相互の友好と親善を深められるとともに、競技力の向上、ひいてはボウリング競技の普及につながることを願っています。

本大会の参加章・記念章は「伊万里・有田焼」で、一つ一つ職人の手作業で製作されました。入賞者には佐賀県産磁器の白いメダルが授与されます。金・銀・銅メダルには「肥前びどろ」が使われ、これも一つ一つ手作業による唯一無二のメダルです。さらに、総合成績表彰状は伝統的地場産品である「名尾手すき和紙」、額縁も県内太良町産のスギが使用されるなど、佐賀県の誇る伝統工芸技術による心づくしの準備がなされました。

さらに、本県には多くの地酒、佐賀牛、イカの活き造り、有明のり、嬉野茶など美味しいものも沢山あります。是非この機会に佐賀を満喫してください。

最後に、ボウリング競技の開催にあたり多大なご尽力を賜りました関係皆様に心より敬意を表し、本大会の成功と、皆様のご健勝・ご活躍を祈念申し上げます。歓迎のご挨拶と致します。



詳しくはこちら
(国スポ諸規程)



天皇杯

皇后杯

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

- 第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第1位の都道府県に授与する。
- 2 第1位が2都道府県以上の場合、当該都道府県で共有する。
- 第2条 天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。
- 第3条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。
- (1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
 - (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
 - (3) 公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。
- 第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

- 第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー（以下「大会会長トロフィー」という。）は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。
- 2 第1位が2都道府県以上の場合、当該都道府県で共有する。
- 第2条 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。
- 第3条 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。
- (1) 責任をもって保管する。
 - (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
 - (3) 優勝の刻印を次回大会までに行うものとする。ただし、第1条第2項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。
 - (4) 公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。
- 第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。



大会会長トロフィー

大会役員

(順不同・敬称略)

名 会 副 顧	譽 会	長 長 長 問	盛遠越室伊大今勝國靈丸草金石長安佐宮大山村中井大中田布谷穂久井森河松近田旗藤大寺	山藤川伏藤野井田吉池山野子丸川藤永野崎田村上澤山邊村藤本保出山口本藤中生本原菅澤	正利 広雅敬純 富美恵由満日出元洋健美寿勝利ゆり明俊哲幸節哲正喜端恭一康嘉正	仁明均治俊三子隆美子量美代澄国子淳司津淳洋衛子弘美行人彦雄哉美仁博子幸幸稔之格朗司孝	坂山森山今角高東室藤湯石吉上馬千加眞建齋今古衣城茂熊藤山今南増船小馬小岩川宇津山	元口祥善千憲志義由裕和伸長丈美健彰良啓資政直幸知成博則和一祐勝幸隆妙純	要義朗浩信正保人佳司之男寿太郎香一出昇弘太郎久剛文久一巳夫一雄伯彦洋希彦成弘子子	益安岩上刈高坂山森若坂齋湧山中田山市谷近小知前生千石塩中福中奥河青辛平佐菊あ	西田島谷野東倉井月卷木永口里村口野藤野念川島葉松見村永嶋田村木木良藤べ	孝史しのぶ好瑞美紀じゅん等義尚寛壯恒徹保和重賢かおる典玲英清宏秀祐章秀朝廣幸俊	美之昭孝洋紀子等男子仁宏也彦正己彦和二恵明佳昭仁平樹実晃一泰子治子一子	岡池鹿工田松山室土鬼多上南岡蒔田丸木池園出上大奥田田松高山横渡城宮藤奈小今	崎田島藤畑井下城橋頭賀原本田中石村谷山口杉沢山子中本橋本尾邊戸成原良林枝	助めぐみ丈保綾泰信登志有恒絵和友伸博正和弘晃陽雅昌不智繁誠英浩英康正久宗一	策一博子美守裕之久子雄美文章実周博美成夫之央子信之夫広浩三治三敏蔵樹隆美一郎
------------------	--------	------------------	--	--	--	--	--	-------------------------------------	--	--	-------------------------------------	---	-------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	--

彦地泰子文室郎夫正智司士裕世剛章次男政郎志親平一幸樹子和一紀樹幸雄隆介美宏聖之子人
 和大和裕恭玄喜達安清元英秀明昭嗣誠豪和雄伸茂輝裕秀圭貴祐克壽裕豐幸信玲英
 野木須屋丸丸田老野木村野角野村野岡部山田下上守崎瀬中村川口谷田里盛瀬松田島里島
 矢鈴三三金千松福不清柏北大花高大牧林村服春岩山井留藤一田中弘坂八原南飯岩吉吉大南牛
 夫貢一志治也滿一郎英生子司浩治二俊平英男直博磨雄展克孝一樹範文行夫浩二彦興亮博典治
 章東直良正誠一郎幸光裕美祐伸達多隆周知岩益一資律弘弘清正幸清重敏秀和裕清時昭耕正義
 原縣田田岡田井匠城川村藤田本谷脇本田塚生口岡田口保光本田山口井井賀合盛野田重田田竹
 藤尾坂藤砂河村丸番岩荒吉遠岡杉中西岸苧大麻原福奧山西久德中富指岡土石古落飯愛野廣園志大
 夫真郎一弘二豊人堯薰信司一博浩隆典也昌實博一康美一子文三一盛人郎恭一生子也博道郎正孝
 伸成健俊益光雅勝有富義英誠孝隆直健住奉陽雄幸勝太正真一雅順芳敬英和
 江門西合場道宅田川川藤田田本口本田宗田斐城川斐島杉原賀村井田丸田原松藤村内田寄田
 安寺山川馬安三土笹北加鶴福山馳田河池越楨甲玉古甲田大木古木酒野石池宮定加長陣竹峰川松
 子明三信明子一宏成子之也彦人朗一光彦也市吾一志博次健美紀功介寬子一郎紀郷敬薰裕明人敏雄
 顯正幸貞英聖真忠弘素良拓和俊八守弘元達慎賢康博芳秀明善一祐利卓裕秀清康光直幸
 田條嶋田山本村代耕保井增川谷田部井藤山内石田串場口場藤口木崎田村木川倉田木次草村保川
 本西田内富橋中綱世久石達大熊新阿向齋丸柿大塩大大江橋武江青桃下猪藤古石牟荒末深中西平

与

参

也 伸 田 内 智 礼 暢 弘 夫 孝 淳 則 広 祐 幸 雄 亘 子 三 太 宏 元 忠 清 史 人 行 司 二 夫 成 和 也 和 定 彦 也 恵

重 史 子 弘 夫 樹 弘 史 勉 修 輔 茂 司 徹 也 紀 幸 大 博 規 久 香 樹 也 将 郎 生 二 哉 司 己 門 之 要
七 耕 敬 睦 和 大 政 光 良 斗 敬 博 浩 佑 雅 宏 雄 利 正 裕 晶 直 哲 啓 哲 宏 信 和 知 長 右 衛 門
山口 原 永 崎 澤 村 野 野 川 泉 原 藤 中 前 中 澤 口 木 本 丸 野 島 玉 井 原 中 藤 谷 保 藤 貝 田 長 右 衛 門
山 宮 松 辻 出 小 吉 細 濱 高 宮 岡 西 衛 山 越 田 富 田 鈴 坂 金 高 矢 児 松 木 田 伊 三 佐 遠 細 武 田 渡 嘉 敷 戸

友 政 郎 朗 子 保 彦 和 一 崇 義 生 二 潔 之 生 吾 三 男 子 映 司 樹 幸 巳 紀 郎 孝 哲 久 也 幸 宏 人 男 博 彦 二 帆 彰
彰 謙 哲 基 志 和 弘 聖 奧 信 憲 剛 哲 信 二 眞 惠 百 卓 直 定 直 祐 浩 文 利 新 英 昌 直 忠 正 嘉 浩 志
田 比 原 田 屋 口 藤 橋 原 田 喜 藤 田 川 南 木 山 野 治 原 口 井 泉 久 谷 野 村 上 伏 口 岡 本 城 司 村 崎 村 藤
吉 小 日 菅 松 守 樋 加 高 栗 品 舟 加 和 岸 長 鈴 中 東 品 小 河 西 松 大 神 深 江 大 井 田 田 辻 濱 宮 庄 北 山 西 北 遠

司 寛 浩 昭 貴 国 典 也 里 之 了 卓 司 男 美 巖 治 昇 壽 子 二 裕 大 郎 平 樹 之 一 暢 彰 典 聖 之 司 良 信 晃 樹 広 治 博 美
政 史 光 保 欣 友 貴 裕 重 正 宏 千 明 好 和 航 俊 匡 茂 信 雄 義 浩 浩 度 清 裕 善 良 健 俊 真

島 本 田 原 藤 丘 野 口 岡 野 村 久 間 川 藤 口 井 橋 井 根 本 子 岡 田 階 田 形 林 保 本 島 崎 本 邊 山 田 間 野 井 木 塚 保
谷 秀 山 岩 川 加 森 宮 野 森 平 能 佐 久 黒 安 川 平 高 三 関 杉 金 政 宇 高 見 山 小 新 近 西 宮 山 渡 松 德 菅 北 今 荒 木 田 久 保

委員長
委員長
委員
委員
副委員長
副委員長
委員
委員

競 技 会 役 員

(順不同・敬称略)

名 会 副 顧	譽 会	長 長 長 問	坂丹	井羽	英秀	隆樹	林	正	博	山	下	雄	平	鶴	光	久
			西不	林破	康伸	憲二	田坂	幾	太	岸邊	輝	彌	高	橋	宜	嗣
参	与	問	津吉	村水	和真	武人	伊沼	上村	孝幸	葉窪	梨田	康洋	弘洋	佐尾	藤形	勉
			清塚	水田	真芳	久一	沼野	村澤	孝忠	利一	窪野	田上	浩太	太郎	尾高	田瀨
参	与	問	西尾	本辻	恵利	一章	深米	澤田	陽忠	田西	田寺	隆一	善稔	内岸	信	隆
			森大	山野	健太	一郎	加山	計口	孝俊	太郎	丸戒	能山	潤之	介生	上岩	田屋
参	与	問	山藤	元宗	良成	一哉	深宮	堀路	義拓	丸翁	長政	俊	典二	江御	口厨	善洋
			丹松	永富	幹八	代一	中稻	島葉	妙嵩	子広	藤川	田崎	佳健	美明	久山	田副
参	与	問	諸西	岡村	宏尊	志信	江村	岡	史嘉	宮江	崎頭	弘美	健美	川千	綿田	正音
			中実	松重	正茂	康和	永平	原井	嘉章	司明	川黒	田和	裕利	美人	重山	下尾
参	与	問	重堤	野村	弘由	美一郎	西長	岡井	義美	堤山	富頭	将聖	志司	古宮	賀崎	伸圭
			中嘉	鳥飼	宏光	行子	坂稻	又留	宏美	元子	武江	久保	雅久	人久	筒井	田千
参	与	問	川片	大松	明明	浩司	森大	串	賢正	大香	中川	陽文	一孝	大澤	島次	安裕
			吉本	山高	哲邦	巳伸	北井	村本	裕正	信吾	陣松	尾野	正武	一郎	末竹	尾形
参	与	問	池八	上谷	克昭	幸一	古松	尾	真孝	留永	瀬重	昭博	野原	田野	敏	亮
			坂吉	吉小	原城	博直	堤東	島島	伸英	俊浩	宇谷	都政	宮司	董	原齋	藤田
参	与	問	愛野	野	時	興	阿	部	俊	北	川	薰	下	地	一	秀

(順不同・敬称略)

委 副 委	員 委 員	長 長 員	齋藤 久松 上森 飯笹 川廣 松船 打	藤富 下田 永島 川口 尾津 谷	良和 秀暢 耕祥 麻利 美陽 善賢 桂	太郎 彦雄 子造 行恵 永三 徳一 子	井柳 野小 山中 由前 松金	口川 川口 林下 塩中 原尾 澤	浩樹 弘行 由美 知穰 博且 信美 健安 吾齊 孝一	前原 高橋 根田 川上 龜島 石嶺 三嶋 福岡 石橋 船津 丸	健尚 光秀 愛奈 正勝 邦幸	吾代 朗樹 永子 志明 弘子	吉川 伊四 村松 吉田 諏訪 伊藤 枝真	村崎 藤宮 松田 間耕 吉崎	勝治 一和 加由 美知 一誠 武浩	寿夫 明裕 里子 美子 子郎 誠浩
-------------	-------------	-------------	---------------------------------------	---------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	----------------------------	---------------------------------	--	---	----------------------------	----------------------------	--	----------------------------	----------------------------------	----------------------------------

競 技 役 員

(順不同・敬称略)

競 技 役 員 長	西 林 康 憲								
競 技 副 役 員 長	齋 藤 良 太 郎	吉 村 勝 寿	前 原 健 吾						
総 務 委 員 長	松 下 秀 雄								
総 務 副 委 員 長	廣 川 陽 三	下 村 出 海							
総 務 委 員	中 尾 睦 夫	古 賀 豪	長 岡 宏	吉 田 辰 則					
	藤 本 好 克	牧 八 惠 子	中 尾 国 広	平 田 則 雄					
	小 山 伸 幸	三 原 町 子	井 上 み と え	松 尾 悠 斗					
	溝 口 博 久	堤 都 治	山 本 信 子	宮 崎 由 起 子					
	池 田 貴 弘	枝 吉 義 徳	斎 藤 弘	松 尾 周 真					
	小 路 広 晶								
競 技 委 員 長	柳 川 弘 行								
競 技 副 委 員 長	新 居 輝 喜	笹 原 卓 也							
競 技 委 員	池 谷 茂 美	鈴 木 信 吾							
審 判 委 員 長	野 口 由 美								
審 判 副 委 員 長	福 岡 勝 明	森 恵 美 子							
審 判 委 員	林 勝 志	松 尾 善 徳	久 保 信 行	石 橋 邦 広					
	山 西 弘 師	宗 像 利 裕	二 宮 達 哉	的 野 洋 祐					
	上 田 幸 男	山 口 佳 秀	毛 利 友 一	吉 田 可 健					
	村 上 宏 樹	近 藤 加 代 子	原 ス ミ 子	福 田 裕 健					
	川 上 弘 昭	金 子 良 司							
認 証 委 員 長	根 田 光 朗								
認 証 副 委 員 長	松 尾 齊								
認 証 委 員	伊 藤 耕 一 郎								
レ ー ン 認 証 委 員	大 澤 武 士								
記 録 委 員 長	船 津 賢 一								
記 録 副 委 員 長	船 津 眞 智 子	野 口 満 代							
記 録 委 員	腰 越 正 規	田 中 雄 也							
広 報 委 員 長	川 崎 治 夫								
広 報 副 委 員 長	小 野 は る か								
広 報 委 員	田 中 陽 貴								
賞 典 委 員 長	吉 村 澄 栄								
賞 典 副 委 員 長	小 野 昭 恵								
賞 典 委 員	副 島 瑞 子								
受 付 係 主 任	笠 原 裕 美 子								
受 付 係 副 主 任	田 中 愛 子								
総 合 成 績 計 算 委 員 長	森 永 耕 造								
総 合 成 績 計 算 副 委 員 長	枝 吉 早 希								
総 合 成 績 計 算 委 員	今 泉 智 史								
会 場 係 主 任	中 島 由 美 子								
会 場 係	田 中 ま さ み								

競 技 補 助 員

(順不同・敬称略)

佐賀商業高等学校	笠 原	裕 惺	小 野	し お り
嬉野高等学校	田 中	輝 琉		
武雄青陵中学校	奥 野	結 莉		

競 技 会 係 員

佐賀市実施本部職員一同

競 技 会 補 助 員

佐賀市ボランティア一同

総 則

開催の趣旨

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとする国内最大のスポーツの祭典である。

佐賀県で開催する第78回国民スポーツ大会「SAGA2024」は「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに掲げ、「する」「観る」「支える」の視点から、選手も、選手でない人も参加できる大会、エンターテインメント性の高い大会、みんなで力を合わせ、つくる大会をコンセプトに、体育からスポーツに変わる、今だからこそ、すべての人にスポーツのチカラを届ける新しい大会を目指して開催する。

実施方針

1 実施競技

(1) 正式競技（37 競技）

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング、ホッケー、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

(2) 公開競技（7 競技）

綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック

(3) デモンストレーションスポーツ（28 競技）

合気道、アジャタ、いごてだま、ウォーキング、草スキー、クップ、皿かぶり競走、さわやかグラウンド・ゴルフ、3B体操、室内ペタンク、シャッフルボード、スカットボール、スケートボード、スポGOMI、スポーツウエルネス吹矢、スポーツチャンバラ、ソフトバレーボール、滝登り、チャレンジ・ザ・ゲーム、パークゴルフ、バグジー、ビリヤード、フライングディスク、マリンスポーツ、ユニカール、ラージボール卓球、ラダーゲッター、ロープ・ジャンプ・X

(4) 特別競技（1 競技）

高等学校野球

2 会期及び会場地

(1) 正式競技・特別競技（13市、11町：計24市町）

会 期	会 場 地
2024年10月5日（土） ～10月15日（火） 〔11日間〕	佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神崎市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町、玄海町、有田町、大町町、江北町、白石町、太良町、大分県日田市、兵庫県三木市
2024年9月5日（木） ～9月17日（火） 〔13日間〕	佐賀市、伊万里市、鹿児島県湧水町 ※ 水泳、ローイング、バレーボール（ビーチバレー）、体操（体操競技、トランポリン）、カヌー（SL・WW） 競技会は上記会場地で実施
2024年9月21日（土） ～10月1日（火） 〔11日間〕	佐賀市、唐津市、鳥栖市、神崎市、大分県由布市 ※ サッカー、テニス、体操（新体操）、セーリング、ソフトテニス、ライフル射撃、剣道、クレー射撃競技会は上記会場地で実施

(2) 公開競技（6市、1町：計7市町）

会 期	会 場 地
2024年8月24日（土） ～9月22日（日）	佐賀市、唐津市、鳥栖市、武雄市、鹿島市、嬉野市、基山町

(3) デモンストラレーションスポーツ（7市、8町：計15市町）

会 期	会 場 地
2024年4月21日（日） ～10月13日（日）	佐賀市、唐津市、鳥栖市、武雄市、鹿島市、嬉野市、神崎市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、有田町、大町町、江北町、白石町、太良町

(4) 文化プログラム

文化プログラムの実施については、「文化プログラム実施基準」に基づき、2024年4月1日から2024年12月31日までの期間で、原則として、県内市町で開催する。

3 競技方法

各競技別実施要項に示す方法とし、正式競技は都道府県対抗で実施する。

4 ドーピング検査の実施

大会におけるアンチ・ドーピング活動（ドーピング検査及びアンチ・ドーピング教育活動）は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「日本アンチ・ドーピング規程」及び別に定める「国民スポーツ大会アンチ・ドーピング活動に関するガイドライン」に基づき実施する。

なお、治療の目的で禁止物質・禁止方法を用いる必要がある場合は、事前に「治療使用特例」（TUE）の手続きを行うこと。

各都道府県の代表選手は、大会期間中は常に「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」を所持しなければならない。選手が18歳未満の場合、本人の署名及び親権者の署名がある同意書を所持すること。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

選手及び監督の参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準は、次のとおりとする。

なお、参加資格については、「第78回国民スポーツ大会参加資格、所属都道府県及び年齢基準等の解釈・説明」を併せて確認すること。

【 公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ <http://www.japan-sports.or.jp/> 】

(1) 参加資格

ア 日本国籍を有する者であることとするが、選手及び監督のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。

(ア) 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」（「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」を含む。）

(イ) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、「8 参加申込方法」で定めた参加申込締切時に1年以上在籍していること。

b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」、「家族滞在」又は「定住者」に該当していること。

(ウ) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a 少年種別年齢域にあった時点において前号(イ)に該当していた者であること。

b 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

[注] 上記(ウ)bについて、大学及び専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う。

イ 選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体会長（代表者）と体育・スポーツ協会会長（代表者）が代表として認め、選抜した者であること。

ウ 第77回又は2023年開催の特別大会（都道府県大会及びブロック大会を含む）において選手又は監督として参加した者は、次の場合を除き、第77回又は2023年開催の特別大会と異なる都道府県から参加することはできない。

(ア) 成年種別

a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者

b 結婚又は離婚に係る者

[注] a及びbは当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

c ふるさと選手制度を活用する者（別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

d 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

e 能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記6「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

(イ) 少年種別

a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者

- b 結婚又は離婚に係る者
- c 一家転住に係る者（別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」による。）
[注] aからcは当該要件発生後、初めて参加するものに限る。
- d JOC エリートアカデミーに在籍する者（別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」による。）
- e 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）
- f 能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記6「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

エ 選手と監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会及び本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。

カ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

キ 選手、監督並びに本部役員帯同のスポーツドクター及びアスレティックトレーナーは、大会参加前の1年以内に公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）が指定するアンチ・ドーピング教育を受講し、「国スポ本戦出場前のアンチ・ドーピング教育履歴」に記載した者であること。

ク 上記のほか、選手については次のとおりとする。

- (ア) 都道府県大会及びブロック大会に参加し、これを通過した者であること。
- (イ) 健康診断を受け、競技会への参加に支障がない者であること。
- (ウ) ドーピング検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

ケ 上記のほか、監督については日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、監督が不在の場合選手は参加することができない。各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(2) 所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア 成年種別

- (ア) 居住地を示す現住所
- (イ) 勤務地
- (ウ) ふるさと（別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

イ 少年種別

- (ア) 居住地を示す現住所
- (イ) 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地（以下「学校所在地」という。）
- (ウ) 勤務地
- (エ) 別記3「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地

※ 「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかから参加する場合は、2024年4月30日以前から本大会終了時（2024年10月15日）まで、引き続き当該地に、それぞ

れ居住、勤務、又は通学していなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

[成年種別]

- a 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- b 別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記6「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

[少年種別]

- a 別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」の適用を受ける者
- b 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記5「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- d 別記6「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

(3) 選手の年齢基準

ア 選手の年齢基準については、下記を原則とする。

- (ア) 成年種別に参加する者は、2006年4月1日以前に生まれた者とする。
- (イ) 少年種別に参加する者は、2006年4月2日から2009年4月1日までに生まれた者とする。
- (ウ) 年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、2024年4月1日を基準とする。

イ 日本スポーツ協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生（2009年4月2日から2010年4月1日までに生まれた者）とする。

(4) 前記の各事項に疑義のあるときは、日本スポーツ協会及び当該競技団体が調査・審議のうえ、日本スポーツ協会がその可否を決定する。

6 各正式競技の総合成績決定方法

各正式競技の総合成績決定方法は次のとおりとする。

(1) 次のア、イの得点を合計したものを男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）とする。

ア 競技得点

競技得点は、各種別、種目などの第1位から第8位までの都道府県に与え、次のとおりとする。ただし、同順位の場合は、次の順位のを加え、当該都道府県で等分し、割り切れない場合は、小数第3位以下を切り捨てる。

		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
種別	4人以下	24点	21点	18点	15点	12点	9点	6点	3点
	5人以上7人以下	40点	35点	30点	25点	20点	15点	10点	5点
	8人以上	64点	56点	48点	40点	32点	24点	16点	8点
種目	—————	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

〔注〕 「種別」：種別などに与える競技得点 「種目」：種目などに与える競技得点

イ 参加得点

参加得点は10点とし、大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

(2) 各競技の総合成績は、当該競技団体が決定する。

ただし、天候その他の事情により一部競技が中止になった場合は、当該競技団体と大会総務委員会が協議する。

(3) 参加資格違反等に関わる得点等の取り扱いについては、「国民スポーツ大会における違反に対する処分に関する規程」によるものとする。

7 表彰

(1) 冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に天皇杯を、同じく女子総合成績第1位の都道府県に皇后杯をそれぞれ授与する。

(2) 冬季大会及び本大会で実施した全正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

(3) 各正式競技の男女総合成績第1位の都道府県に、国民スポーツ大会会長トロフィーを授与する。

(4) 各正式競技の男女総合成績及び女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

(5) 各競技の各種別及び各種目などの第1位から第8位までに賞状を授与する。団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、更にその都道府県名と個人名を記載したもの、又は都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

8 参加申込方法

(1) 参加申込

都道府県体育・スポーツ協会会長（代表者）及び競技団体会長（代表者）は、連署の上、都道府県大会又はブロック大会において選抜された者及び公益財団法人日本高等学校野球連盟が選出したチームを、大会会長宛に申込みものとする。

(2) 参加申込締切

参加申込は、定められた締切日までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。なお各競技別実施要項の「参加申込み方法」を併せて確認すること。

(3) 参加申込締切日

締切日	競技
2024年 8月15日(木) 【5競技】	水泳、ローイング、バレーボール（ビーチバレーボール）、体操、カヌー
2024年 8月28日(水) 【12競技】	サッカー、レスリング、セーリング、自転車、ソフトテニス、相撲、ライフル射撃、剣道、クレー射撃、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

2024 年 9月4日(水) 【22 競技】	陸上競技、テニス、ホッケー、バレーボール(6人制)、バスケットボール、ウエイトリフティング、ハンドボール、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、高等学校野球
------------------------------	---

(4) 参加申込様式

参加申込様式は、日本スポーツ協会が実施競技団体と協議の上、作成する。

(5) 公開競技の参加申込

公開競技については、別途当該中央競技団体が定める所定の手続きにより行う。

(6) 選手の交代

参加申込締切後の選手の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、所定の様式、方法により次のア～ウ宛に届け出なければならない。

ア 全国を統轄する各中央競技団体事務局

イ SAGA2024実行委員会事務局

ウ SAGA2024各競技会場地市町実行委員会事務局

なお、日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

9 棄権手続

参加申込締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、所定の棄権手続をとらなければならない。

なお、棄権手続に係る届出については選手交代届と同じ様式を用いること。

10 大会参加負担金

(1) 大会に参加選手団(視察員を除く)を派遣する都道府県体育・スポーツ協会は、大会参加負担金を納入する。一人当たりの大会参加負担金の額は下記のとおりとする。

区 分	負 担 金
少年の種別に参加する選手	3,000円
上記以外の者(本部役員、監督、成年の種別に参加する選手等)	6,000円

[注] 地震、風水害、感染症およびその他主催者の責によらない事由により大会を中止した場合、大会参加負担金の返金を行わない。

(2) 大会参加負担金は、都道府県体育・スポーツ協会に取りまとめ、次のとおり納入する。

ア 納入期限 2024年9月5日(木)

イ 納入先 みずほ銀行 渋谷支店 普通預金口座 513729
公益財団法人日本スポーツ協会

11 宿泊申込

大会参加者は、SAGA2024実行委員会が指定した所定の様式により、定められた締切日までに申込み。

12 都道府県選手団本部役員編成

- (1) 都道府県選手団本部役員は、次のとおりとする。
 - ア 参加選手 500 名以上の場合、団長、総監督及び総務ほか、計 20 名以内とする。
 - イ 参加選手 300 名以上 500 名未満の場合、団長、総監督及び総務ほか、計 15 名以内とする。
 - ウ 参加選手 300 名未満の場合、団長、総監督及び総務ほか、計 10 名以内とする。
- (2) 上記役員のほか、5 名以内の顧問を設けることができる。
- (3) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。なお、帯同するスポーツドクターは日本スポーツ協会公認スポーツドクター資格を有する者とする。
- (4) 上記(1)及び(2)による本部役員総数の範囲内で、原則としてアスレティックトレーナーを帯同するものとする。

なお、帯同するアスレティックトレーナーは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。
- (5) 都道府県選手団本部役員の 1 日あたりの編成人数については、上記(1)及び(2)による人数を上限とする。
- (6) 都道府県選手団本部役員の参加申込は、2024 年 9 月 4 日（水）までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

13 視察員

- (1) 視察員は、1 都道府県 3 名以内とする。ただし、2025 年以降の国民スポーツ大会の開催が決定又は内定している県については、滋賀県 100 名以内、青森県及び宮崎県 60 名以内、長野県及び群馬県 40 名以内とする。
- (2) 都道府県の視察員の参加申込は、2024 年 9 月 4 日（水）までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

14 大会参加章、記念章及び AD カードの交付

大会参加章、記念章及び AD カードは、次の者に交付する。

- (1) 大会参加章
都道府県選手団本部役員、監督及び選手並びに大会役員、競技会役員及び競技団体が指定した競技役員
- (2) 記念章
公開競技・デモンストレーションスポーツ参加者
※ 公開競技参加者への交付は、中央競技団体との協議による。
- (3) AD カード
都道府県選手団、公開競技に参加する選手・監督及び役員、大会役員・競技会役員及び競技団体が指定した競技役員、大会主催者及び競技会主催者が認めた者には AD カード (Accreditation Card) を交付する。

15 参加上の注意

- (1) 大会期間中は、交付された AD カードを携帯しなければならない。
- (2) 各都道府県の代表選手は、競技に際し、「国民スポーツ大会ユニフォーム規程」に基づき、ユ

ニフォームを着用しなければならない。

16 個人情報及び肖像権に関わる取り扱い

日本スポーツ協会、SAGA2024実行委員会、SAGA2024各競技会場地市町実行委員会及び国民スポーツ大会実施競技中央競技団体（以下「国スポ関係機関・団体」という。）は、参加申込等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応するものとする。

(1) 個人情報の取り扱い

ア 利用目的

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された個人情報は、国スポ関係機関・団体において、参加資格の確認や競技組合せなどをはじめとする大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

イ 公表の範囲と方法

個人情報のうち、所属都道府県、氏名、性別、年齢、学校名、チーム名等、所属と個人を識別するために必要な情報については、以下の方法等により公表することがある。

- (ア) 総合プログラム及び競技別プログラムへの掲載
- (イ) 競技会場内におけるアナウンス等による紹介
- (ウ) 競技会場内外の掲示板等への掲載
- (エ) 大会関連ホームページへの掲載
- (オ) 報道機関への提供

ウ 競技結果（記録）等

競技結果（記録）については、上記イで定めた個人情報とともに、以下の方法等により公表することがある。

- (ア) SAGA2024実行委員会が設置する記録本部を通じた公開
- (イ) 国スポ関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ等への掲載
- (ウ) 国スポ関係機関・団体が作成する大会報告書等への掲載
- (エ) 次回以降の大会プログラムへの掲載【新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等】

(2) 肖像権に関する取り扱い

ア 写真

国スポ関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。

イ 写真（写真撮影企業等）

国スポ関係機関・団体に認められた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがある。

なお、各競技・会場における販売の有無等の詳細は、当該中央競技団体を中心に対応する。

ウ 映像

国スポ関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。また、DVD等に編集され、販売・配付されることがある。

(3) 対応

ア 承諾の確認

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

なお、各競技会における取り扱いに伴い、別途、当該中央競技団体等によって個別に承諾を確認することがある。

イ 役員等

大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、国スポ関係機関・団体と大会に関する契約をしている者及び大会運営関係者については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

17 都道府県大会及びブロック大会

正式競技については、本大会の予選として次のとおり都道府県大会（ブロック大会）を開催しなければならない。

(1) 都道府県の主催団体は、必要に応じて日本スポーツ協会及び中央競技団体等関係団体と協議の上、本要項に基づき実施要項を作成する。

なお、日本スポーツ協会及び中央競技団体は、その内容に不備がある場合、適宜指導を行うものとする。

(2) 都道府県大会の実施にあたり、当該都道府県主催団体は、適正な手続きに則り決定した代表選手の選抜方法・選考基準について、予め関係者に周知徹底を図るものとする。

(3) 参加者は、実施要項に基づき当該主催団体に申込み。

なお、参加は1人1競技に限る。

(4) ブロック大会の申込みは、原則として国民スポーツ大会参加申込システムにより行い、様式は日本スポーツ協会及び当該主催団体が協議の上、作成する。

なお、参加申込システムを使用しない場合の様式については、当該主催団体において別途作成する。

(5) 都道府県大会の参加申込様式は、当該主催団体において作成する。

(6) 参加料を徴収する場合の金額は、当該主催団体が中央競技団体と協議の上、定める。

(7) 競技運営に差し支えない限り、佐賀県選手は当該競技ブロック大会を経ることなく本大会に参加することができる。

18 国民スポーツ大会参加者傷害補償制度

日本スポーツ協会及び都道府県体育・スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者に対する社会的責任体制を整えるとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として大会参加者による国民スポーツ大会参加者傷害補償制度を運営する。

(1) 本制度の対象となる参加者は、ブロック大会及び本大会に参加する本制度給付規定に定められた選手、監督、選手団本部役員（顧問を含む）、視察員並びにその他選手団役員とする。

(2) 大会参加の都道府県体育・スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者傷害補償制度の対象となる参加者数に応じた制度負担金（一人あたり1,000円）を、日本スポーツ協会に納入する。

(3) 納入締切日及び納入先については、別途日本スポーツ協会から都道府県体育・スポーツ協会へ通知する。

19 SAGA2024の取り組み

(1) 選手の活躍にスポットを当てた表彰

選手の活躍は、観る人、支える人などにとって「感動する。魂が揺さぶられる」など「スポーツのチカラ」を多くの方に届けることができる。それぞれの選手の活躍にスポットを当てた「称える・伝える」表彰制度を創設し、表彰する。

(2) 観戦機会の拡大

「すべての人に、スポーツのチカラを。」の実現に向け、全国で大会の観戦・応援ができる環境づくりとしてインターネットを活用した正式競技の動画配信に取り組む。また、「一人でも多くの方に会場で観戦・応援を楽しんでほしい。」という思いから、夕方以降の試合が可能な一部の競技においてナイトゲーム開催に取り組む。

(3) 健康づくりの推進

健康増進法（平成14年法律第103号）の趣旨に鑑み、開・閉会式会場及び競技会場を原則禁煙とする。また、望まない受動喫煙を生じさせることがないように、大会参加者は、会場周辺の道路や駅、一般の店舗等における受動喫煙防止についても十分な配慮すること。

20 その他

(1) 参加申込及び宿泊申込が、定められた締切日までに行われない場合、又は、参加負担金が定められた納入期限までに納入されない場合は、本大会への参加を認めない。

(2) 大会運営にあたり、選手・観客・大会関係者への安全を最優先に配慮し、気象状況・感染状況・交通状況・テロ行為等の各種災害に伴い、安全確保が見込めないと主催者が判断した場合は、主催者の指示に従うものとする。また、安全確保のために、参加申込システムに登録された以外の個人情報を取得する場合がある。取得した情報については、目的以外に利用しない。

(3) その他の事項については、国民スポーツ大会開催基準要項及び同細則による。

別記1 「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」

- 1 成年種別年齢域の選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔国民スポーツ大会開催基準要項第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。
 - (1) 居住地を示す現住所
 - (2) 勤務地
 - (3) ふるさと
- 2 「ふるさと」とは、卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。

ただし、JOC エリートアカデミーに係る選手については、別に定める「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第3項により取り扱うものとする。
- 3 我が国の競技力向上を支援する観点より、日本国籍を有する者及び「永住者」については、日本における滞在期間に関わらず、本制度を活用できるものとする。ただし、「日本国籍を有する者および『永住者』」に該当しない者であっても、当該大会年の4月30日（冬季大会は前年の4月30日）以前から本大会終了時（冬季大会は各競技会終了時）まで継続的に日本に滞在している場合は、本制度を活用できるものとする。なお、やむを得ない事情により、一時的に日本を離れる場合は、総日数の半数を超えて日本で滞在していること。
- 4 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- 5 「ふるさと」から参加する選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1-③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。
- 6 ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 7 参加都道府県は「ふるさと選手」を所定の様式、方法により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切期日までに、日本スポーツ協会宛に提出する。

別記2 「『一家転住等』に伴う特例措置」

転校への特例

- 1 次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限（国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③）に抵触しないものとする。
 - (1) この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。
 - (2) 本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。

なお「一家転住等」とは概ね次のことを言う。

 - ア 親の転勤による一家の転居
 - イ 親の結婚、離婚による一家の転居
 - ウ 上記以外に、やむを得ない理由による一家の転居
 - (3) 転居した時点に応じて、以下の手続きを終了していること。
 - ア 本特例を受けようとする参加者は、下記2(1)の場合は転居元、下記2(2)の場合は転居先が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。
 - イ 報告を受けた都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体は、下記2(1)の場合は転居先、下記2(2)の場合は転居元が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。
- 2 本特例を受ける当該大会において、参加することができる都道府県は以下のとおりとする。
 - (1) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合
 - イ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合
 - ウ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合
 - (2) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合

別記3 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」

公益財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOC エリートアカデミー」に係る選手のうち、下記1に該当する者については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔国民スポーツ大会開催基準要項第8項第1号及び第10項第4号（参加資格及び年齢基準等）〕及び別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」に関し、次の2～4の特例を適用する。

1 対象者

- (1) 少年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーに在籍する者
- (2) 成年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーを修了した者、または同アカデミーに在籍する者

2 少年種別年齢域の選手の所属都道府県

本特例第1項-(1)に定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、国民体スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-2)-②に定める「居住地を示す現住所」、「学校教育法第1条に規程する学校の所在地」、「勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

3 成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

本特例第1項-(2)に定める成年種別年齢域の選手は、別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」第2項に定める卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、同アカデミーでの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

4 国内移動選手の制限に係る例外適用

本特例第1項-(1)に定める少年種別年齢域の選手が前回の大会（都道府県大会を含む）と異なる都道府県から参加する場合、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

[注] 本特例第1項-(2)に定める成年種別年齢域の選手については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③（国内移動選手の制限）の規定に従い取り扱うものとする。

5 その他

中央競技団体が国際競技力向上施策として独自に実施するアカデミー事業については、当該中央競技団体からの申請を踏まえ、当該事業の内容が JOC エリートアカデミーに準拠し実施されていることが、公益財団法人日本オリンピック委員会により確認された場合に限り、当該事業を本特例の対象に加えることができる。

別記4 「トップアスリーの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリーの国民スポーツ大会参加資格の特例措置（以下「本特例」という。）」を下記のとおり定める。

1 特例の対象となる選手

本特例の対象となる選手は、下記の条件のいずれかを満たす者とする。

- (1) 第32回オリンピック競技大会（2021年・東京）に参加した者。
- (2) 2024年4月30日時点で、下記のいずれかに該当し、各中央競技団体が本特例の対象として認めた者

ア JOC オリンピック強化指定選手

イ 各競技（種目）における国内ランキング上位10位以内の者

ウ 中央競技団体が定めた強化指定選手

※ 強化指定ランクについては、各競技における全日本選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

2 特例の内容

(1) 予選会の免除

本特例の対象となる選手については、都道府県予選会及びブロック大会を経ずに国民スポーツ大会本大会に参加することができるものとする。ただし、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手又はチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

(2) 資格要件（日数要件の緩和）

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」又は「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

ア 居住地を示す現住所

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 2024年4月30日以前から大会終了時（2024年10月15日）まで引き続き、住民票記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外（海外を含む）において生活している実態がないこと。

なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

- a 自ら所有する住居、又は自らの名義で住居を賃借していること
- b 当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること
- c 当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること
- d 当該住居に主要な家財道具が存すること

- (イ) 合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起点としていること。

イ 勤務地

次の要件をいずれも満たすものとする。

- (ア) 2024年4月30日以前から大会終了時（2024年10月15日）まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務していること。
- (イ) 当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

3 国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③のとおりとする。

別記5 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況及び影響等を総合的に勘案し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県との6県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手及び監督は、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2011年3月11日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2024年4月30日以前から大会終了時（2024年10月15日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手及び監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、第77回または2023年開催の特別大会に当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1-③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(ア) 2011年3月11日時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

(イ) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2024年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

[注] 「居住地を示す現住所」及び「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出又は学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から 2023 年開催の特別大会または第 78 回大会に参加した者が、第 79 回大会において、以下のような震災にかかる理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

- <例> ○ 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合
○ 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする場合
○ 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2011年度から2012年度(小学校は2015年度)までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。

別記6 「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況および影響等を総合的に勘案し、新潟県、富山県、石川県、福井県の4県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手および監督については、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2024年1月1日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2024年4月30日以前から当該大会終了時（2024年10月15日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手および監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、第77回大会または2023年開催の特別大会に、当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(ア) 2024年1月1日時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

(イ) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2024年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

[注] 「居住地を示す現住所」および「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出または学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場

することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から 2023 年開催の特別大会または第 78 回大会に参加した者が、第 79 回大会において、以下のような震災に係る理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)には抵触しないものとする。

- <例> ○ 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合
○ 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする場合
○ 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」として登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2024年度から2025年度(小学校は2028年度)までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。

実 施 要 項

1 期 日 2024年10月7日(月)から10月11日(金)まで(5日間)

種別	10月7日(月)	10月8日(火)	10月9日(水)	10月10日(木)	10月11日(金)
成年男子			個人戦 予選<前半>	団体戦 (2人チーム戦) 予選	団体戦 (4人チーム戦) 予選
			個人戦 予選<後半>	個人戦 決勝	団体戦 (2人チーム戦) 決勝
					団体戦 (4人チーム戦) 決勝
成年女子			個人戦 予選<前半>	団体戦 (2人チーム戦) 予選	団体戦 (2人チーム戦) 決勝
			個人戦 予選<後半>	個人戦 決勝	団体戦 (4人チーム戦) 決勝
				団体戦 (4人チーム戦) 予選	
少年男子	個人戦 予選<前半>	団体戦 予選			
	個人戦 予選<後半>	個人戦 決勝			
		団体戦 決勝			
少年女子	個人戦 予選<前半>	個人戦 決勝			
	個人戦 予選<後半>	団体戦 決勝			
	団体戦 予選				

2 会 場 佐賀市（全種別） ボウルアーガス（公認競技場 No. 141-026 号）

3 種別（種目）及び参加人数

種 別	種 目	種目数	監督	選手	参加都道府県	小計	合計（人）
成年男子	個 人 戦	1	1	4	25	125	400
	団体戦（2人）	1					
	団体戦（4人）	1					
成年女子	個 人 戦	1	1	4	25	125	
	団体戦（2人）	1					
	団体戦（4人）	1					
少年男子	個 人 戦	1	1	2	25	75	
	団 体 戦	1					
少年女子	個 人 戦	1	1	2	25	75	
	団 体 戦	1					

（注1） 成年選手は同種別の監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規程は、公益財団法人 JAPAN BOWLING のボウリング競技規則及びボウリング選手権競技会規程による。
- (2) 審判員は、公益財団法人 JAPAN BOWLING 公認審判員が当たる。
- (3) 競技方式は、デュアルレーン方式で実施する。
- (4) 競技方法

ア 個人戦（成年男子、成年女子、少年男子、少年女子）

〔予 選〕

前半3ゲーム、後半3ゲームの計6ゲームの競技を行い、その合計得点の上位8名が決勝戦に進出する。

〔決 勝〕

予選にて選出された8名がさらに3ゲームの競技を行い、予選を含め合計9ゲームの総得点により順位を決定する。

イ 団体戦〔2人チーム戦〕（成年男子、成年女子、少年男子、少年女子）

〔予 選〕

各選手が3ゲームの競技を行い、チームの合計得点の上位8チームが決勝戦に進出する。

〔決 勝〕

予選にて選出された8チームがさらに各選手3ゲームの競技を行い、予選を含め合計6ゲームの総得点により順位を決定する。

ウ 団体戦〔4人チーム戦〕（成年男子、成年女子）

〔予 選〕

各選手が3ゲームの競技を行い、チームの合計得点の上位8チームが決勝戦に進出する。

〔決 勝〕

予選にて選出された8チームがさらに各選手3ゲームの競技を行い、予選を含め合計6ゲームの総得点により順位を決定する。

- (5) 同位の裁定

各種目とも、予選において同順位が生じた場合、ボウリング競技規則第133条に基づき裁

定する。ただし、決勝において同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

5 予選方法

(1) 都道府県大会

ア 各都道府県連盟は、種別ごとにブロック大会に出場する代表選手を決定する。

イ 都道府県大会は、公益財団法人 JAPAN BOWLING の各都道府県連盟が主管して実施する。期日、実施方法については、当該都道府県体育・スポーツ協会と協議の上、決定する。

(2) ブロック大会

ア 各種別ともブロック大会を実施し、各ブロックの代表を選出する。

イ 原則として、ブロック大会に登録・出場した選手、あるいは公益財団法人 JAPAN BOWLING の指定する期日までに予備登録を行った選手でなければ、本大会への参加は認められない。

ウ ブロック大会区分及びその代表都道府県数は下記のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 男子	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	3	3
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	4	4	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	3	3
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3	3	3	3
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2
九 州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	4	4
開催県	佐賀	1	1	1	1
計		25	25	25	25

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるところによる。また、選手は公益財団法人 JAPAN BOWLING の2024年度登録会員であること。なお、少年種別に参加できる選手には、2009年4月2日から2010年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

また、監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ1、公認ボウリングコーチ2、又は公認ボウリングコーチ3、公認ボウリングコーチ4いずれかの資格を有するものとし、合わせて、JBコーチ制度に基づく、レベル1コーチ、ブロンズコーチ、シルバーコーチいずれかの資格を有することが望ましい。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種別とも個人戦は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点、団体戦は、1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の第1位から第8位までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育・スポーツ協会を通じて、2024年8月28日（水）までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ、各種別1名に限り予備登録選手との変更を認めるものとし、監督の変更も疾病、傷害等の特別な場合のみ、各種別1名に限り認めるものとする。それらの取り扱いについては、次のとおりとする。

ア 提出期日 監督会議開催前まで

イ 提出先

(ア) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 5F
公益財団法人 JAPAN BOWLING
TEL 03-6804-5605 FAX 03-6804-5606

(イ) 〒840-8570 佐賀県佐賀市城内一丁目1番59号
SAGA2024実行委員会事務局
(佐賀県SAGA2024・SSP推進局
SAGA2024競技運営チーム 国民スポーツ大会担当)
TEL 0952-25-7405 FAX 0952-25-7354

(ウ) 〒840-0831 佐賀市松原一丁目3番5号 まるなかビル4階
SAGA2024佐賀市実行委員会事務局

(佐賀市国スポ・全障スポ推進部 国スポ・全障スポ競技課)

TEL 0952-40-7371 FAX 0952-20-5008

なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、上記への提出後、別途、所定の手続きにより、参加申込情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) ユニフォームには、必ず所属都道府県名及び氏名を表示し、同一チームメンバーは、上下とも同一のユニフォームを着用のこと。
- (2) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300 円の発行手数料を添えて申請すること。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 2024 年 9 月 2 日 (月) 午後 1 時
場 所 Japan Sport Olympic Square 内会議室
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号

(2) 監督会議

(少年種別)

日 時 2024 年 10 月 6 日 (日) 午後 2 時
場 所 佐賀県社会福祉会館 大研修室
〒840-0815 佐賀県佐賀市天神一丁目 4 番 15 号

(成年種別)

日 時 2024 年 10 月 8 日 (火) 午後 4 時
場 所 佐賀県社会福祉会館 大研修室
〒840-0815 佐賀県佐賀市天神一丁目 4 番 15 号

(3) 表彰式

(少年種別)

日 時 2024 年 10 月 8 日 (火) 午後 2 時 25 分
場 所 ボウルアーガス
〒849-0935 佐賀県佐賀市八戸溝三丁目 12-20
(マックスバリュ佐賀西店 2 階)

(成年種別)

日 時 2024 年 10 月 11 日 (金) 午後 7 時
場 所 ボウルアーガス
〒849-0935 佐賀県佐賀市八戸溝三丁目 12-20
(マックスバリュ佐賀西店 2 階)

式典日程・表彰式次第

○表彰式：少年女子・少年男子（個人戦・団体戦）

- 1 日時 令和6年10月8日（火） 14時25分から
- 2 場所 ボウルアーガス
- 3 次第 (1) 表彰式
 - ① 少年女子・少年男子 個人戦
 - ② 少年女子・少年男子 団体戦
 - ③ SAGA CITY Presents ボウリング優秀選手賞

○表彰式・閉会式：成年女子・成年男子（個人戦・団体戦）

- 1 日時 令和6年10月11日（金） 19時00分から
- 2 場所 ボウルアーガス
- 3 次第 (1) 表彰式
 - ① 総合成績発表
 - ② 成年女子・成年男子 個人戦
 - ③ 成年女子・成年男子 団体戦（2人チーム戦）
 - ④ 成年女子・成年男子 団体戦（4人チーム戦）
 - ⑤ SAGA CITY Presents ボウリング優秀選手賞
 - ⑥ 女子総合表彰
 - ⑦ 男女総合表彰(2) 大会委員長・大会副委員長あいさつ
(3) 歓送のことば
(4) 感謝状贈呈
(5) 諸旗儀礼
(6) 国旗儀礼
(7) 競技会終了宣言

競 技 日 程

会場：ボウルアーガス（公認競技場No. 141-026号） AMF36L

<競技会前日 10月6日（日）>

14:00 ~ 15:00	少年男女監督会議	佐賀県社会福祉会館 大研修室
15:45 ~ 16:30	公式練習（少年女子）	ボウルアーガス
16:45 ~ 17:30	公式練習（少年男子）	ボウルアーガス
18:15 ~ 20:00	市民ふれあいボウリング	ボウルアーガス

<第1日目 10月7日（月）>

8:00 ~ 9:50	少年女子	個人戦	予選 前半	2×2名打	28L(50名)
10:05 ~ 11:55	少年男子	個人戦	予選 前半	2×2名打	28L(50名)
12:10 ~ 14:00	少年女子	個人戦	予選 後半	2×2名打	28L(50名)
14:15 ~ 16:05	少年男子	個人戦	予選 後半	2×2名打	28L(50名)
16:20 ~ 18:10	少年女子	団体戦	予選	2×2名打	26L(25T)

<第2日目 10月8日（火）>

8:00 ~ 9:50	少年男子	団体戦	予選	2×2名打	26L(25T)
10:10 ~ 11:25	少年女子・男子	個人戦	決勝	1×1名打	16L(8名+8名)
11:45 ~ 13:40	少年女子・男子	団体戦	決勝	2×2名打	16L(8T+8T)
14:25 ~ 15:00	少年女子・男子	個人戦・団体戦	表彰式		
16:00 ~ 17:00	成年男女監督会議	佐賀県社会福祉会館 大研修室			
17:45 ~ 18:30	公式練習（成年女子）	ボウルアーガス			
18:45 ~ 19:30	公式練習（成年男子）	ボウルアーガス			

<第3日目 10月9日（水）>

7:00 ~ 10:05	成年女子	個人戦	予選 前半	3×4名打	32L(100名)
10:20 ~ 13:25	成年男子	個人戦	予選 前半	3×4名打	32L(100名)
13:40 ~ 16:45	成年女子	個人戦	予選 後半	3×4名打	32L(100名)
17:00 ~ 20:05	成年男子	個人戦	予選 後半	3×4名打	32L(100名)

<第4日目 10月10日（木）>

7:00 ~ 10:35	成年女子	団体戦(2人チーム)	予選	4×4名打	28L(50T)
10:50 ~ 14:25	成年男子	団体戦(2人チーム)	予選	4×4名打	28L(50T)
14:45 ~ 16:00	成年女子・男子	個人戦	決勝	1×1名打	16L(8名+8名)
16:20 ~ 20:00	成年女子	団体戦(4人チーム)	予選	4×4名打	26L(25T)

<第5日目 10月11日（金）>

7:00 ~ 10:40	成年男子	団体戦(4人チーム)	予選	4×4名打	26L(25T)
11:00 ~ 12:55	成年女子・男子	団体戦(2人チーム)	決勝	2×2名打	16L(8T+8T)
13:15 ~ 15:30	成年女子	団体戦(4人チーム)	決勝	2×2名打	16L(8T)
15:50 ~ 18:05	成年男子	団体戦(4人チーム)	決勝	2×2名打	16L(8T)
19:00 ~ 20:30	成年女子・男子	個人戦 団体戦(2人チーム) 団体戦(4人チーム)	表彰式		
	団体総合				
	閉会式				

※当日、進行状況により時間が前後する場合があります。

都道府県別参加人数一覽

番号	都道府県	成年男子			成年女子			少年男子		少年女子		合計			総計
		監督		選手	監督		選手	監督	選手	監督	選手	監督		選手	
		専任	兼任		専任	兼任						専任	兼任		
1	北海道		1	4	1		4	1	2	1	2	3	1	12	15
2	青森県	1		4				1	2	1	2	3		8	11
3	岩手県	1		4								1		4	5
4	宮城県	1		4	1		4	1	2	1	2	4		12	16
5	秋田県				1		4					1		4	5
6	山形県									1	2	1		2	3
7	福島県				1		4	1	2			2		6	8
8	茨城県	1		4	1		4	1	2			3		10	13
9	栃木県														
10	群馬県				1		4					1		4	5
11	埼玉県				1		4			1	2	2		6	8
12	千葉県	1		4				1	2	1	2	3		8	11
13	東京都	1		4				1	2	1	2	3		8	11
14	神奈川県	1		4	1		4	1	2	1	2	4		12	16
15	山梨県														
16	新潟県	1		4	1		4					2		8	10
17	長野県							1	2	1	2	2		4	6
18	富山県														
19	石川県	1		4	1		4	1	2	1	2	4		12	16
20	福井県														
21	静岡県	1		4	1		4	1	2			3		10	13
22	愛知県							1	2	1	2	2		4	6
23	三重県				1		4			1	2	2		6	8
24	岐阜県	1		4								1		4	5
25	滋賀県	1		4	1		4			1	2	3		10	13
26	京都府	1		4	1		4	1	2	1	2	4		12	16
27	大阪府														
28	兵庫県	1		4				1	2			2		6	8
29	奈良県														
30	和歌山県				1		4	1	2	1	2	3		8	11
31	鳥取県									1	2	1		2	3
32	島根県														
33	岡山県	1		4	1		4	1	2			3		10	13
34	広島県	1		4	1		4	1	2	1	2	4		12	16
35	山口県	1		4	1		4	1	2	1	2	4		12	16
36	香川県														
37	徳島県	1		4	1		4	1	2	1	2	4		12	16
38	愛媛県				1		4	1	2	1	2	3		8	11
39	高知県	1		4								1		4	5
40	福岡県		1	4				1	2	1	2	2	1	8	10
41	佐賀県	1		4	1		4	1	2	1	2	4		12	16
42	長崎県	1		4	1		4			1	2	3		10	13
43	熊本県	1		4	1		4	1	2	1	2	4		12	16
44	大分県		1	4	1		4	1	2			2	1	10	12
45	宮崎県														
46	鹿児島県														
47	沖縄県				1		4	1	2	1	2	3		8	11
合計		22	3	100	25		100	25	50	25	50	97	3	300	400

参加監督一覧表

都 道 府 県	成 年 男 子	成 年 女 子	少 年 男 子	少 年 女 子
北 海 道	鈴 木 恒 有	仙 庭 雅 嗣	松 田 光 司	高 橋 恵 美 子
青 森 県	工 藤 壽 紀		深 堀 雄 一	石 川 新
岩 手 県	木 村 聡			
宮 城 県	本 郷 宏	二 階 堂 武	角 川 容 弘	渡 邊 雅 司
秋 田 県		遠 藤 博		
山 形 県				加 藤 秀 実
福 島 県		根 本 長 徳	垣 内 泰	
茨 城 県	久 保 正 幸	野 口 圭	椎 名 豊 史	
栃 木 県				
群 馬 県		福 田 尊 仁		
埼 玉 県		坂 本 玲 子		金 子 正 春
千 葉 県	渡 辺 勇		佐 藤 貴 夫	若 泉 哲 也
東 京 都	中 野 和 弘		飯 島 祥 行	松 原 聡
神 奈 川 県	川 田 光 一	小 西 菖 平	中 尾 了	三 水 岳 人
山 梨 県				
新 潟 県	諏 訪 間 秀 明	古 俣 豪 樹		
長 野 県			加 藤 勇 雄	両 角 英 樹
富 山 県				
石 川 県	渡 辺 正 広	竹 田 源 作	今 川 徹	永 山 順 一
福 井 県				
静 岡 県	長 澤 孝 之	青 木 美 治	山 下 素 弘	
愛 知 県			林 伸 治	真 鍋 洋
三 重 県		佐 山 天 亮		長 田 陽 介
岐 阜 県	森 田 茂 樹			
滋 賀 県	池 本 雅 尚	依 藤 章		澤 田 典 子
京 都 府	岡 部 俊 樹	播 本 雄 輔	秋 元 充 秀	野 呂 貞 之
大 阪 府				
兵 庫 県	水 井 手 孝 之		石 橋 一 陸	
奈 良 県				
和 歌 山 県		西 田 一 善	山 口 厚 司	福 島 正 久
鳥 取 県				浦 川 由 加 里
島 根 県				
岡 山 県	橋 川 尚	大 崎 智 浩	小 阪 佳 弘	
広 島 県	高 橋 忠 夫	難 波 江 美 佐	石 井 浩 次	中 塩 博 美
山 口 県	鬼 村 雅 和	岡 田 孝 宏	柳 江 利 章	野 村 佐 登 美
香 川 県				
徳 島 県	平 井 詳 恭	広 瀬 勝 敏	曾 我 部 文 彦	笠 井 稔 夫
愛 媛 県		西 山 京 子	市 川 芳 昭	檜 垣 尚 登
高 知 県	大 崎 勝 彦			
福 岡 県	升 水 祐 介		岸 川 正 次	渡 邊 美 和
佐 賀 県	廣 川 陽 三	吉 村 澄 栄	前 原 健 吾	吉 村 勝 寿 次
長 崎 県	橋 本 徳 善	辻 貴 司		本 田 博 次 近
熊 本 県	津 崎 ひろみ	小 原 隆 之	檜 崎 信 二	中 路 近
大 分 県	工 藤 郁 也	大 秋 郁 子	大 秋 俊 典	
宮 崎 県				
鹿 児 島 県				
沖 縄 県		石 嶺 可 奈 子	友 利 剛	下 地 良 信

競技の見方

【ボウリング競技の特性】

ボウリングは老若男女誰でも競技でき、また同時に何人もの競技者が一緒にプレーできるスポーツです。室内競技のため、全国どこでも、いつでも予定通り競技できるのも大きな特徴です。動作はシンプルですが、想像以上に運動量のある競技です。そして比較的事故やケガの少ない安全なスポーツです。個人戦やチーム戦など、変化に富んだ競技方法や内容で試合を組むことができ、参加者の技術レベルに合わせてハンディキャップを盛り込み、同じように競技することも可能です。

国民スポーツ大会では、種別は18歳未満の「少年男子」「少年女子」と、18歳以上の「成年男子」「成年女子」の4種別を設定し、少年種別では「個人戦」「団体戦（2人チーム）」を、成年種別では「個人戦」「団体戦（2人チーム）」「団体戦（4人チーム）」を行います。予選（人数×3ゲーム）と決勝（人数×3ゲーム）という競技方法で実施します。

【主なルール】

ボウリングルールは、世界組織・国際ボウリング連盟（International Bowling Federation）のルールにより世界的に統一されています。

1 ゲームの構成

ボウリングの1ゲームは10個のフレームで構成され、1フレームは2球投げる権利が与えられます。ただし、10フレーム目は、ストライクの場合はあと2投、スペアーの場合はあと1投、投球できます。セットされた10本のピンを最初の1投で全部倒した場合は、ストライクといい▲印で表します。2投目で残ったピン全部を倒した場合をスペアーといい●印で表します。

助走する所をアプローチといい、この先がレーンとなり、その境がファールラインです。これを超えるとファールとなります。ファールをした場合、得点は0となり、F印で表します。左右両側にある溝にボールを落とした場合、ガターといい、G印でこれを表します（ただし、第2投目の場合は-印で表します）。

2 得点の計算方法

ストライクを出した場合、次の2投を加算できます。

スペアーの場合は次の1投を加算できます。その他の場合は、各フレームともそのフレームで倒されたピンの数だけ加算していきます。

1フレーム目から連続して12回ストライクを出した場合は300点となり、パーフェクトゲームといいます。

レーン配当表(1)

【少年女子・個人戦】

予選前半 10月 7日(月) 8:00～ 9:50

予選後半 10月 7日(月) 12:10～14:00

都道府県	選手氏名				後半		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G
北海道	畑中 凜華	16-1	3-1	6-1	25-2	28-2	29-2
	中田 京花	27-2	30-2	31-2	4-1	5-1	8-1
青森県	阿部 麻里	6-1	7-1	10-1	29-2	32-2	19-2
	中村 結依	19-2	22-2	23-2	10-1	11-1	14-1
宮城県	我孫子 美葵	12-1	13-1	16-1	21-2	24-2	25-2
	大山 愛	20-1	21-1	24-1	11-2	14-2	15-2
山形県	渡邊 夕菜	3-1	6-1	7-1	24-2	25-2	28-2
	西塚 梨央	23-1	26-1	27-1	12-1	13-1	16-1
埼玉県	江原 芽生	10-1	11-1	14-1	19-2	22-2	23-2
	石井 こころ	24-2	25-2	28-2	3-1	6-1	7-1
千葉県	黒木 美羽	3-2	6-2	7-2	26-1	27-1	30-1
	内野 ひかり	23-2	26-2	27-2	14-1	15-1	4-1
東京都	葛生 愛梨	6-2	7-2	10-2	31-1	20-1	21-1
	白井 愛菜	31-2	20-2	21-2	8-1	9-1	12-1
神奈川県	網代 羅夢	13-1	16-1	3-1	20-2	21-2	24-2
	濱崎 姫琉	27-1	30-1	31-1	16-1	3-1	6-1
長野県	関 祐理菜	7-1	10-1	11-1	28-1	29-1	32-1
	小泉 穂乃佳	31-1	20-1	21-1	6-1	7-1	10-1
石川県	吉田 知花	14-1	15-1	4-1	23-2	26-2	27-2
	市田 彩華	26-1	27-1	30-1	3-2	6-2	7-2
愛知県	豊田 こころ	16-2	3-2	6-2	27-1	30-1	31-1
	山之内 詩	28-1	29-1	32-1	5-2	8-2	9-2
三重県	中村 心	5-1	8-1	9-1	26-2	27-2	30-2
	森川 好葉	21-1	24-1	25-1	10-2	11-2	14-2
滋賀県	廣田 楓	4-2	5-2	8-2	29-1	32-1	19-1
	福留 一姫	29-1	32-1	19-1	4-2	5-2	8-2

レーン配当表(2)

【少年女子・個人戦】

予選前半 10月 7日(月) 8:00～ 9:50

予選後半 10月 7日(月) 12:10～14:00

都道府県	選手氏名	前半			後半		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G
京都府	山本 きらら	11-2	14-2	15-2	20-1	21-1	24-1
	安田 柚依	25-1	28-1	29-1	14-2	15-2	4-2
和歌山県	伊藤 有来	9-1	12-1	13-1	30-2	31-2	20-2
	神崎 采那	32-1	19-1	22-1	9-2	12-2	13-2
鳥取県	加藤 杏奈	4-1	5-1	8-1	27-2	30-2	31-2
	福田 裕子	30-1	31-1	20-1	7-2	10-2	11-2
広島県	渡邊 陽	10-2	11-2	14-2	21-1	24-1	25-1
	北川 幸希	22-2	23-2	26-2	15-1	4-1	5-1
山口県	山本 日花莉	15-2	4-2	5-2	24-1	25-1	28-1
	倉林 亜夢	30-2	31-2	20-2	9-1	12-1	13-1
徳島県	露岡 祐里	7-2	10-2	11-2	30-1	31-1	20-1
	村崎 遥香	24-1	25-1	28-1	15-2	4-2	5-2
愛媛県	友澤 千怜	15-1	4-1	5-1	22-1	23-1	26-1
	藤井 日和	19-1	22-1	23-1	8-2	9-2	12-2
福岡県	武藤 遥華	8-2	9-2	12-2	19-1	22-1	23-1
	片桐 麻実	20-2	21-2	24-2	13-1	16-1	3-1
佐賀県	小野 しおり	14-2	15-2	4-2	25-1	28-1	29-1
	奥野 結莉	22-1	23-1	26-1	13-2	16-2	3-2
長崎県	中島 唯	12-2	13-2	16-2	23-1	26-1	27-1
	中島 佳音	26-2	27-2	30-2	5-1	8-1	9-1
熊本県	森永 紗凧	11-1	14-1	15-1	32-1	19-1	22-1
	本田 心優	32-2	19-2	22-2	11-1	14-1	15-1
沖縄県	稲福 観夕	8-1	9-1	12-1	31-2	20-2	21-2
	砂川 舞佳	28-2	29-2	32-2	7-1	10-1	11-1

レーン配当表(3)

【少年男子・個人戦】

予選前半 10月 7日(月) 10:05~11:55

予選後半 10月 7日(月) 14:15~16:05

都道府県	選手氏名	前半			後半		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G
北海道	田村 悠	12-1	13-1	16-1	21-2	24-2	25-2
	橋本 旺典	25-1	28-1	29-1	14-2	15-2	4-2
青森県	深堀 堅仁	16-1	3-1	6-1	25-2	28-2	29-2
	横岡 悠斗	20-1	21-1	24-1	11-2	14-2	15-2
宮城県	鈴木 剛瑠	12-2	13-2	16-2	23-1	26-1	27-1
	松本 拓也	27-1	30-1	31-1	16-1	3-1	6-1
福島県	齋藤 拓真	6-2	7-2	10-2	31-1	20-1	21-1
	石塚 成央	27-2	30-2	31-2	4-1	5-1	8-1
茨城県	高橋 宏輔	3-2	6-2	7-2	26-1	27-1	30-1
	山口 日葵	28-1	29-1	32-1	5-2	8-2	9-2
千葉県	水野 陽介	14-1	15-1	4-1	23-2	26-2	27-2
	金子 雄斗	19-2	22-2	23-2	10-1	11-1	14-1
東京都	佐々木 士門	16-2	3-2	6-2	27-1	30-1	31-1
	佐藤 耀斗	30-2	31-2	20-2	9-1	12-1	13-1
神奈川県	滝沢 樹	14-2	15-2	4-2	25-1	28-1	29-1
	川合 亜門	32-1	19-1	22-1	9-2	12-2	13-2
長野県	寺島 旬	10-1	11-1	14-1	19-2	22-2	23-2
	神田 伶葵那	30-1	31-1	20-1	7-2	10-2	11-2
石川県	角見 優仁	5-1	8-1	9-1	26-2	27-2	30-2
	藤部 飛龍	26-2	27-2	30-2	5-1	8-1	9-1
静岡県	横地 優輝	10-2	11-2	14-2	21-1	24-1	25-1
	内藤 広人	24-2	25-2	28-2	3-1	6-1	7-1
愛知県	増田 優希	8-1	9-1	12-1	31-2	20-2	21-2
	橋本 篤輝	22-1	23-1	26-1	13-2	16-2	3-2
京都府	山口 直矢	3-1	6-1	7-1	24-2	25-2	28-2
	落合 唯斗	29-1	32-1	19-1	4-2	5-2	8-2

レーン配当表(4)

【少年男子・個人戦】

予選前半 10月 7日(月) 10:05~11:55

予選後半 10月 7日(月) 14:15~16:05

都道府県	選手氏名	前半			後半		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G
兵庫県	芝柳 迅人	4-2	5-2	8-2	29-1	32-1	19-1
	高橋 颯太	21-1	24-1	25-1	10-2	11-2	14-2
和歌山県	森本 武留	11-2	14-2	15-2	20-1	21-1	24-1
	阪本 雷揮	23-1	26-1	27-1	12-1	13-1	16-1
岡山県	土肥 大輔	4-1	5-1	8-1	27-2	30-2	31-2
	吉富 孔悌	31-2	20-2	21-2	8-1	9-1	12-1
広島県	尾熊 峻太	6-1	7-1	10-1	29-2	32-2	19-2
	松林 潤生	22-2	23-2	26-2	15-1	4-1	5-1
山口県	品川 圭佑	7-1	10-1	11-1	28-1	29-1	32-1
	佐野 裕葵矢	28-2	29-2	32-2	7-1	10-1	11-1
徳島県	福島 滉己	15-1	4-1	5-1	22-1	23-1	26-1
	伊達 幹人	31-1	20-1	21-1	6-1	7-1	10-1
愛媛県	伊賀上 想来	15-2	4-2	5-2	24-1	25-1	28-1
	御手洗 彰彦	20-2	21-2	24-2	13-1	16-1	3-1
福岡県	河島 大凌	11-1	14-1	15-1	32-1	19-1	22-1
	三苫 総太	24-1	25-1	28-1	15-2	4-2	5-2
佐賀県	笠原 裕惺	9-1	12-1	13-1	30-2	31-2	20-2
	田中 輝琉	19-1	22-1	23-1	8-2	9-2	12-2
熊本県	本田 陽士	7-2	10-2	11-2	30-1	31-1	20-1
	林田 壮眞	26-1	27-1	30-1	3-2	6-2	7-2
大分県	荒金 秀宜	13-1	16-1	3-1	20-2	21-2	24-2
	巽 洸一	32-2	19-2	22-2	11-1	14-1	15-1
沖縄県	下地 良尚	8-2	9-2	12-2	19-1	22-1	23-1
	宮城 快仁	23-2	26-2	27-2	14-1	15-1	4-1

レーン配当表(5)

【少年女子・団体戦】

予選 10月 7日(月) 16:20~18:10

都道府県	第1投球者	第2投球者	予選		
			1G	2G	3G
北海道	畑中 凜華	中田 京花	19	22	23
青森県	阿部 麻里	中村 結依	22	23	26
宮城県	我孫子 美葵	大山 愛	23	26	27
山形県	渡邊 夕菜	西塚 梨央	28	29	32
埼玉県	江原 芽生	石井 こころ	11	14	15
千葉県	黒木 美羽	内野 ひかり	16	5	8
東京都	葛生 愛梨	臼井 愛菜	20	21	24
神奈川県	網代 羅夢	濱崎 姫琉	12	13	16
長野県	関 祐理菜	小泉 穂乃佳	31	20	21
石川県	吉田 知花	市田 彩華	21	24	25
愛知県	豊田 こころ	山之内 詩	29	32	19
三重県	中村 心	森川 好葉	32	19	22
滋賀県	廣田 楓	福留 一姫	8	9	12
京都府	山本 きらら	安田 柚依	10	11	14
和歌山県	伊藤 有来	神崎 采那	24	25	28
鳥取県	加藤 杏奈	福田 裕子	26	27	30
広島県	渡邊 陽	北川 幸希	7	10	11
山口県	山本 日花莉	倉林 亜夢	5	8	9
徳島県	露岡 祐里	村崎 遥香	30	31	20
愛媛県	友澤 千怜	藤井 日和	13	16	5
福岡県	武藤 遥華	片桐 麻実	25	28	29
佐賀県	小野 しおり	奥野 結莉	15	6	7
長崎県	中島 唯	中島 佳音	14	15	6
熊本県	森永 紗凧	本田 心優	9	12	13
沖縄県	稲福 観夕	砂川 舞佳	6	7	10

レーン配当表(6)

【少年男子・団体戦】

予選 10月 8日(火) 8:00～ 9:50

都道府県	第1投球者	第2投球者	予選		
			1G	2G	3G
北海道	田村 悠	橋本 旺典	14	15	6
青森県	深堀 堅仁	横岡 悠斗	30	31	20
宮城県	鈴木 剛瑠	松本 拓也	8	9	12
福島県	齋藤 拓真	石塚 成央	23	26	27
茨城県	高橋 宏輔	山口 日葵	16	5	8
千葉県	水野 陽介	金子 雄斗	20	21	24
東京都	佐々木 士門	佐藤 耀斗	11	14	15
神奈川県	滝沢 樹	川合 亜門	24	25	28
長野県	寺島 旬	神田 伶葵那	9	12	13
石川県	角見 優仁	藤部 飛龍	28	29	32
静岡県	横地 優輝	内藤 広人	12	13	16
愛知県	増田 優希	橋本 篤輝	10	11	14
京都府	山口 直矢	落合 唯斗	15	6	7
兵庫県	芝柳 迅人	高橋 颯太	26	27	30
和歌山県	森本 武留	阪本 雷揮	7	10	11
岡山県	土肥 大輔	吉富 孔悌	31	20	21
広島県	尾熊 峻太	松林 潤生	22	23	26
山口県	品川 圭佑	佐野 裕葵矢	32	19	22
徳島県	福島 滉己	伊達 幹人	29	32	19
愛媛県	伊賀上 想来	御手洗 彰彦	25	28	29
福岡県	河島 大凌	三苫 総太	5	8	9
佐賀県	笠原 裕惺	田中 輝琉	21	24	25
熊本県	本田 陽士	林田 壮真	13	16	5
大分県	荒金 秀宜	巽 洸一	6	7	10
沖縄県	下地 良尚	宮城 快仁	19	22	23

レーン配当表(7)

【成年女子・個人戦】

予選前半 10月 9日(水) 7:00~10:05

予選後半 10月 9日(水) 13:40~16:45

都道府県	選手氏名	前半			後半		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G
北海道	番井 琴音	15-3	18-3	3-3	24-2	25-2	28-2
	古賀 直美	17-3	4-3	5-3	26-2	27-2	30-2
	阿部 菜々花	23-1	26-1	27-1	12-3	13-3	16-3
	浜田 由衣	25-3	28-3	29-3	18-2	3-2	6-2
宮城県	山田 美月	8-3	9-3	12-3	19-2	22-2	23-2
	早坂 明日香	7-2	10-2	11-2	30-1	31-1	34-1
	根本 遥	29-1	32-1	33-1	18-3	3-3	6-3
	松本 祥子	27-2	30-2	31-2	18-1	3-1	6-1
秋田県	千葉 久恵	18-1	3-1	6-1	25-3	28-3	29-3
	小林 千穂	3-3	6-3	7-3	28-2	29-2	32-2
	小玉 真紀子	19-3	22-3	23-3	12-2	13-2	16-2
	渡邊 久美子	23-2	26-2	27-2	14-1	15-1	18-1
福島県	大河内 未来	3-2	6-2	7-2	26-1	27-1	30-1
	鈴木 英子	9-1	12-1	13-1	30-3	31-3	34-3
	宇佐見 玲菜	31-2	34-2	19-2	6-1	7-1	10-1
	林 香織	25-2	28-2	29-2	16-1	17-1	4-1
茨城県	増井 ひかる	13-2	16-2	17-2	20-1	21-1	24-1
	井崎 寛菜	6-1	7-1	10-1	29-4	32-4	33-4
	窪谷 唯花	27-3	30-3	31-3	4-2	5-2	8-2
	椿 心碧	20-1	21-1	24-1	11-3	14-3	15-3
群馬県	渡辺 莉央	3-1	6-1	7-1	24-3	25-3	28-3
	近藤 真桜	8-1	9-1	12-1	31-3	34-3	19-3
	多胡 和姫	29-2	32-2	33-2	4-1	5-1	8-1
	川田 菜摘	28-2	29-2	32-2	5-1	8-1	9-1
埼玉県	坪井 美樹	13-3	16-3	17-3	22-2	23-2	26-2
	吉田 由美子	13-1	16-1	17-1	34-3	19-3	22-3
	荒川 沙里	19-1	22-1	23-1	8-3	9-3	12-3
	浦野 悠香	23-3	26-3	27-3	16-2	17-2	4-2

レーン配当表(8)

【成年女子・個人戦】

予選前半 10月 9日(水) 7:00~10:05

予選後半 10月 9日(水) 13:40~16:45

都道府県	選手氏名	前半			後半		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G
神奈川県	濱崎 りりあ	6-2	7-2	10-2	31-1	34-1	19-1
	大槻 絵里子	14-3	15-3	18-3	25-2	28-2	29-2
	村田 麻莉亜	31-1	34-1	19-1	4-3	5-3	8-3
	菅野 沙織	22-4	23-4	26-4	3-3	6-3	7-3
新潟県	遠藤 彩香	7-1	10-1	11-1	28-3	29-3	32-3
	金子 智恵子	4-3	5-3	8-3	31-2	34-2	19-2
	羽田 姫代	20-3	21-3	24-3	15-2	18-2	3-2
	諏訪間 知子	24-1	25-1	28-1	15-3	18-3	3-3
石川県	吉田 美咲	14-2	15-2	18-2	23-1	26-1	27-1
	横山 小枝	16-2	17-2	4-2	25-1	28-1	29-1
	松谷 博美	21-3	24-3	25-3	14-2	15-2	18-2
	平林 幸子	30-2	31-2	34-2	7-1	10-1	11-1
静岡県	木村 亜沙子	14-1	15-1	18-1	21-3	24-3	25-3
	澤木 美穂	5-3	8-3	9-3	30-2	31-2	34-2
	清水 小百合	34-3	19-3	22-3	13-2	16-2	17-2
	小川 智美	22-3	23-3	26-3	17-2	4-2	5-2
三重県	森 恵美	17-2	4-2	5-2	24-1	25-1	28-1
	堀田 恵子	11-2	14-2	15-2	34-1	19-1	22-1
	種瀬 楓華	21-2	24-2	25-2	12-1	13-1	16-1
	入江 菜々美	20-2	21-2	24-2	13-1	16-1	17-1
滋賀県	谷原 美来	15-1	18-1	3-1	20-3	21-3	24-3
	笹井 飛鳥	5-2	8-2	9-2	28-1	29-1	32-1
	櫻井 眞利子	25-1	28-1	29-1	14-3	15-3	18-3
	中村 千容	33-3	20-3	21-3	10-2	11-2	14-2

レーン配当表(9)

【成年女子・個人戦】

予選前半 10月 9日(水) 7:00~10:05

予選後半 10月 9日(水) 13:40~16:45

都道府県	選手氏名	前半			後半		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G
京都府	渡辺 希哩	16-1	17-1	4-1	23-3	26-3	27-3
	安田 明香里	12-2	13-2	16-2	21-1	24-1	25-1
	森下 結	29-3	32-3	33-3	6-2	7-2	10-2
	御藤 ゆい	32-4	33-4	20-4	13-3	16-3	17-3
和歌山県	安里 紗希	7-3	10-3	11-3	32-2	33-2	20-2
	山本 菜由	10-2	11-2	14-2	19-1	22-1	23-1
	山本 栞那	22-2	23-2	26-2	15-1	18-1	3-1
	板倉 奈智美	31-3	34-3	19-3	8-2	9-2	12-2
岡山県	万代 美帆	15-2	18-2	3-2	22-1	23-1	26-1
	高良 綾音	5-1	8-1	9-1	26-3	27-3	30-3
	村上 愛実	30-3	31-3	34-3	9-2	12-2	13-2
	三原 唯	32-2	33-2	20-2	9-1	12-1	13-1
広島県	折口 愛里沙	12-3	13-3	16-3	23-2	26-2	27-2
	小川 美由希	12-1	13-1	16-1	19-4	22-4	23-4
	石本 美来	24-2	25-2	28-2	17-1	4-1	5-1
	門田 裕美	33-2	20-2	21-2	8-1	9-1	12-1
山口県	山田 涼夏	11-1	14-1	15-1	32-3	33-3	20-3
	川口 友加	9-3	12-3	13-3	34-2	19-2	22-2
	藤本 妃高	19-2	22-2	23-2	10-1	11-1	14-1
	林 静恵	27-1	30-1	31-1	16-3	17-3	4-3
徳島県	小林 愛理	4-1	5-1	8-1	27-3	30-3	31-3
	小林 茜	4-2	5-2	8-2	29-1	32-1	33-1
	澤田 信帆	28-3	29-3	32-3	7-2	10-2	11-2
	藤岡 美帆	22-1	23-1	26-1	13-4	16-4	17-4

レーン配当表(10)

【成年女子・個人戦】

予選前半 10月 9日(水) 7:00~10:05

予選後半 10月 9日(水) 13:40~16:45

都道府県	選手氏名	前半			後半		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G
愛媛県	岩城 歩美	18-3	3-3	6-3	29-2	32-2	33-2
	泉宗 心音	10-1	11-1	14-1	33-3	20-3	21-3
	山内 優奈	26-2	27-2	30-2	3-1	6-1	7-1
	高橋 遥夏	21-1	24-1	25-1	10-3	11-3	14-3
佐賀県	伊勢川 華愛	10-3	11-3	14-3	21-2	24-2	25-2
	鈴木 波流	9-2	12-2	13-2	32-1	33-1	20-1
	笠原 裕奈	34-2	19-2	22-2	11-1	14-1	15-1
	中島 望結	30-1	31-1	34-1	5-3	8-3	9-3
長崎県	松尾 妃奈	17-1	4-1	5-1	22-3	23-3	26-3
	富永 知紗希	11-3	14-3	15-3	20-2	21-2	24-2
	山中 美智恵	32-3	33-3	20-3	11-2	14-2	15-2
	山崎 千代美	26-3	27-3	30-3	5-2	8-2	9-2
熊本県	久保田 千佳	18-2	3-2	6-2	27-1	30-1	31-1
	森永 希世子	6-4	7-4	10-4	19-3	22-3	23-3
	今井 双葉	34-1	19-1	22-1	9-3	12-3	13-3
	中川 晶子	26-1	27-1	30-1	17-3	4-3	5-3
大分県	菅 彩華	6-3	7-3	10-3	33-2	20-2	21-2
	岩本 藍樺	16-3	17-3	4-3	27-2	30-2	31-2
	大野 浩子	32-1	33-1	20-1	7-3	10-3	11-3
	佐藤 幸	28-1	29-1	32-1	3-4	6-4	7-4
沖縄県	比嘉 みさき	16-4	17-4	4-4	29-3	32-3	33-3
	大城 美幸	8-2	9-2	12-2	33-1	20-1	21-1
	翁長 由布子	33-1	20-1	21-1	6-3	7-3	10-3
	登川 舞	24-3	25-3	28-3	3-2	6-2	7-2

レーン配当表(11)

【成年男子・個人戦】

予選前半 10月 9日(水) 10:20~13:25

予選後半 10月 9日(水) 17:00~20:05

都道府県	選手氏名	前半			後半		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G
北海道	松村 勇汰	6-3	7-3	10-3	33-2	20-2	21-2
	鈴木 恒有	6-4	7-4	10-4	19-3	22-3	23-3
	工藤 和也	29-3	32-3	33-3	6-2	7-2	10-2
	高橋 麗也	28-1	29-1	32-1	3-4	6-4	7-4
青森県	西山 響	3-1	6-1	7-1	24-3	25-3	28-3
	中村 優也	16-1	17-1	4-1	23-3	26-3	27-3
	成田 雄一郎	31-1	34-1	19-1	4-3	5-3	8-3
	工藤 純一郎	29-1	32-1	33-1	18-3	3-3	6-3
岩手県	菅原 奏	18-1	3-1	6-1	25-3	28-3	29-3
	千田 祐太	14-2	15-2	18-2	23-1	26-1	27-1
	佐藤 信也	22-1	23-1	26-1	13-4	16-4	17-4
	一条 竜矢	34-1	19-1	22-1	9-3	12-3	13-3
宮城県	熊澤 かうり	16-2	17-2	4-2	25-1	28-1	29-1
	石田 康次郎	13-1	16-1	17-1	34-3	19-3	22-3
	吉田 裕	26-3	27-3	30-3	5-2	8-2	9-2
	小原 栄輝	31-2	34-2	19-2	6-1	7-1	10-1
茨城県	川上 諒	16-3	17-3	4-3	27-2	30-2	31-2
	増井 陸	17-1	4-1	5-1	22-3	23-3	26-3
	倉持 悠人	24-2	25-2	28-2	17-1	4-1	5-1
	鈴木 祐滋	29-2	32-2	33-2	4-1	5-1	8-1
千葉県	佐藤 滉介	11-1	14-1	15-1	32-3	33-3	20-3
	吉野 浩章	7-1	10-1	11-1	28-3	29-3	32-3
	水野 優亮	19-1	22-1	23-1	8-3	9-3	12-3
	佐藤 龍生	26-1	27-1	30-1	17-3	4-3	5-3
東京都	小川 諒也	3-3	6-3	7-3	28-2	29-2	32-2
	熊沢 颯	13-3	16-3	17-3	22-2	23-2	26-2
	橘内 誠吾	33-1	20-1	21-1	6-3	7-3	10-3
	鈴木 彪雅	25-1	28-1	29-1	14-3	15-3	18-3

レーン配当表(12)

【成年男子・個人戦】

予選前半 10月 9日(水) 10:20~13:25

予選後半 10月 9日(水) 17:00~20:05

都道府県	選手氏名	前半			後半		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G
神奈川県	菅野 直人	12-1	13-1	16-1	19-4	22-4	23-4
	鶴見 亮剛	18-2	3-2	6-2	27-1	30-1	31-1
	木村 光希	19-2	22-2	23-2	10-1	11-1	14-1
	阿部 賢志朗	20-1	21-1	24-1	11-3	14-3	15-3
新潟県	斎藤 理恩	7-3	10-3	11-3	32-2	33-2	20-2
	金子 猛	12-3	13-3	16-3	23-2	26-2	27-2
	羽田 楓	32-2	33-2	20-2	9-1	12-1	13-1
	板垣 博志	20-2	21-2	24-2	13-1	16-1	17-1
石川県	脇坂 裕貴	5-1	8-1	9-1	26-3	27-3	30-3
	田中 椋也	15-3	18-3	3-3	24-2	25-2	28-2
	松本 健斗	33-3	20-3	21-3	10-2	11-2	14-2
	山本 青空	21-1	24-1	25-1	10-3	11-3	14-3
静岡県	村上 太一	5-2	8-2	9-2	28-1	29-1	32-1
	長澤 椋	3-2	6-2	7-2	26-1	27-1	30-1
	勝又 七夢	25-3	28-3	29-3	18-2	3-2	6-2
	堂元 孝修	19-3	22-3	23-3	12-2	13-2	16-2
岐阜県	村瀬 大河	17-3	4-3	5-3	26-2	27-2	30-2
	村瀬 大地	16-4	17-4	4-4	29-3	32-3	33-3
	石川 巧真	24-3	25-3	28-3	3-2	6-2	7-2
	服部 寛大	22-2	23-2	26-2	15-1	18-1	3-1
滋賀県	新畑 雄飛	13-2	16-2	17-2	20-1	21-1	24-1
	伊吹 太陽	4-3	5-3	8-3	31-2	34-2	19-2
	近藤 雄太	32-3	33-3	20-3	11-2	14-2	15-2
	千葉 鉄也	32-4	33-4	20-4	13-3	16-3	17-3

レーン配当表(13)

【成年男子・個人戦】

予選前半 10月 9日(水) 10:20~13:25

予選後半 10月 9日(水) 17:00~20:05

都道府県	選手氏名	前半			後半		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G
京都府	田口 智博	11-2	14-2	15-2	34-1	19-1	22-1
	内藤 慎之介	15-1	18-1	3-1	20-3	21-3	24-3
	斉藤 翔	20-3	21-3	24-3	15-2	18-2	3-2
	新舎 拓巳	28-3	29-3	32-3	7-2	10-2	11-2
兵庫県	立花 尚貴	12-2	13-2	16-2	21-1	24-1	25-1
	小松 侑誠	10-3	11-3	14-3	21-2	24-2	25-2
	石橋 利一	30-2	31-2	34-2	7-1	10-1	11-1
	仲植 誠真	21-3	24-3	25-3	14-2	15-2	18-2
岡山県	錦織 秀	10-1	11-1	14-1	33-3	20-3	21-3
	高瀬 弘人	18-3	3-3	6-3	29-2	32-2	33-2
	高橋 晃大	27-2	30-2	31-2	18-1	3-1	6-1
	宮丸 銀侍	34-3	19-3	22-3	13-2	16-2	17-2
広島県	山本 智哉	15-2	18-2	3-2	22-1	23-1	26-1
	井上 巧真	4-1	5-1	8-1	27-3	30-3	31-3
	星川 創	28-2	29-2	32-2	5-1	8-1	9-1
	赤木 研太	32-1	33-1	20-1	7-3	10-3	11-3
山口県	田代 晟彬	14-3	15-3	18-3	25-2	28-2	29-2
	大谷 駿斗	6-1	7-1	10-1	29-4	32-4	33-4
	今村 蒼太	23-2	26-2	27-2	14-1	15-1	18-1
	杉山 辰也	27-3	30-3	31-3	4-2	5-2	8-2
徳島県	細川 淳平	9-3	12-3	13-3	34-2	19-2	22-2
	志磨 祐紀	6-2	7-2	10-2	31-1	34-1	19-1
	伊達 猛人	30-3	31-3	34-3	9-2	12-2	13-2
	澤田 隆一	34-2	19-2	22-2	11-1	14-1	15-1

レーン配当表(14)

【成年男子・個人戦】

予選前半 10月 9日(水) 10:20~13:25

予選後半 10月 9日(水) 17:00~20:05

都道府県	選手氏名	前半			後半		
		1G	2G	3G	4G	5G	6G
高知県	元吉 康男	14-1	15-1	18-1	21-3	24-3	25-3
	恒石 裕輝	8-1	9-1	12-1	31-3	34-3	19-3
	岡崎 力	25-2	28-2	29-2	16-1	17-1	4-1
	村田 和穂	31-3	34-3	19-3	8-2	9-2	12-2
福岡県	高木 遼介	10-2	11-2	14-2	19-1	22-1	23-1
	升水 祐介	9-1	12-1	13-1	30-3	31-3	34-3
	熊 凌汰	24-1	25-1	28-1	15-3	18-3	3-3
	樋口 幹人	26-2	27-2	30-2	3-1	6-1	7-1
佐賀県	西島本 有生	7-2	10-2	11-2	30-1	31-1	34-1
	村濱 裕紀	8-2	9-2	12-2	33-1	20-1	21-1
	枝吉 誠	33-2	20-2	21-2	8-1	9-1	12-1
	野田 賢一朗	23-3	26-3	27-3	16-2	17-2	4-2
長崎県	福満 亮	17-2	4-2	5-2	24-1	25-1	28-1
	山下 知且	11-3	14-3	15-3	20-2	21-2	24-2
	原口 優馬	21-2	24-2	25-2	12-1	13-1	16-1
	山本 達也	22-4	23-4	26-4	3-3	6-3	7-3
熊本県	中川 貴史	4-2	5-2	8-2	29-1	32-1	33-1
	藤永 北斗	5-3	8-3	9-3	30-2	31-2	34-2
	村上 一広	30-1	31-1	34-1	5-3	8-3	9-3
	下林 智広	22-3	23-3	26-3	17-2	4-2	5-2
大分県	大秋 稜	9-2	12-2	13-2	32-1	33-1	20-1
	工藤 郁也	8-3	9-3	12-3	19-2	22-2	23-2
	前田 祐輔	23-1	26-1	27-1	12-3	13-3	16-3
	桜庭 良弘	27-1	30-1	31-1	16-3	17-3	4-3

レーン配当表(15)

【成年女子・団体戦(2人チーム)】

予選 10月10日(木) 7:00~10:35

都道府県	第1投球者	第2投球者	予選		
			1G	2G	3G
北海道A	番井 琴音	古賀 直美	23-2	26-2	27-2
北海道B	阿部 菜々花	浜田 由衣	14-2	15-2	4-2
宮城県A	山田 美月	早坂 明日香	22-1	23-1	26-1
宮城県B	根本 遥	松本 祥子	7-2	10-2	11-2
秋田県A	千葉 久恵	小林 千穂	19-2	22-2	23-2
秋田県B	小玉 真紀子	渡邊 久美子	8-1	9-1	12-1
福島県A	大河内 未来	鈴木 英子	24-2	25-2	28-2
福島県B	宇佐見 玲菜	林 香織	10-1	11-1	14-1
茨城県A	増井 ひかる	井崎 寛菜	29-1	32-1	19-1
茨城県B	窪谷 唯花	椿 心碧	13-1	16-1	3-1
群馬県A	渡辺 莉央	近藤 眞桜	30-1	31-1	20-1
群馬県B	多胡 和姫	川田 菜摘	15-1	4-1	5-1
埼玉県A	坪井 美樹	吉田 由美子	25-1	28-1	29-1
埼玉県B	荒川 沙里	浦野 悠香	7-1	10-1	11-1
神奈川県A	濱崎 りりあ	大槻 絵里子	20-2	21-2	24-2
神奈川県B	村田 麻莉亜	菅野 沙織	3-2	6-2	7-2
新潟県A	遠藤 彩香	金子 智恵子	28-1	29-1	32-1
新潟県B	羽田 姫代	諏訪間 知子	5-1	8-1	9-1
石川県A	吉田 美咲	横山 小枝	24-1	25-1	28-1
石川県B	松谷 博美	平林 幸子	4-1	5-1	8-1
静岡県A	木村 亜沙子	澤木 美穂	27-2	30-2	31-2
静岡県B	清水 小百合	小川 智美	16-1	3-1	6-1
三重県A	森 恵美	堀田 恵子	31-1	20-1	21-1
三重県B	種瀬 楓華	入江 菜々美	15-2	4-2	5-2
滋賀県A	谷原 美来	筈井 飛鳥	23-1	26-1	27-1

レーン配当表(16)

【成年女子・団体戦(2人チーム)】

予選 10月10日(木) 7:00~10:35

都道府県	第1投球者	第2投球者	予選		
			1G	2G	3G
滋賀県B	櫻井 眞利子	中村 千容	11-1	14-1	15-1
京都府A	渡辺 希哩	安田 明香里	26-2	27-2	30-2
京都府B	森下 結	御藤 ゆい	16-2	3-2	6-2
和歌山県A	安里 紗希	山本 菜由	26-1	27-1	30-1
和歌山県B	山本 栞那	板倉 奈智美	11-2	14-2	15-2
岡山県A	万代 美帆	高良 綾音	28-2	29-2	32-2
岡山県B	村上 愛実	三原 唯	6-2	7-2	10-2
広島県A	折口 愛里沙	小川 美由希	31-2	20-2	21-2
広島県B	石本 美来	門田 裕美	6-1	7-1	10-1
山口県A	山田 涼夏	川口 友加	32-1	19-1	22-1
山口県B	藤本 妃高	林 静恵	12-2	13-2	16-2
徳島県A	小林 愛理	小林 茜	20-1	21-1	24-1
徳島県B	澤田 信帆	藤岡 美帆	9-1	12-1	13-1
愛媛県A	岩城 歩美	泉宗 心音	32-2	19-2	22-2
愛媛県B	山内 優奈	高橋 遥夏	10-2	11-2	14-2
佐賀県A	伊勢川 華愛	鈴木 波流	22-2	23-2	26-2
佐賀県B	笠原 裕奈	中島 望結	8-2	9-2	12-2
長崎県A	松尾 妃奈	富永 知紗希	27-1	30-1	31-1
長崎県B	山中 美智恵	山崎 千代美	12-1	13-1	16-1
熊本県A	久保田 千佳	森永 希世子	19-1	22-1	23-1
熊本県B	今井 双葉	中川 晶子	14-1	15-1	4-1
大分県A	菅 彩華	岩本 藍樺	21-1	24-1	25-1
大分県B	大野 浩子	佐藤 幸	3-1	6-1	7-1
沖縄県A	比嘉 みさき	大城 美幸	30-2	31-2	20-2
沖縄県B	翁長 由布子	登川 舞	4-2	5-2	8-2

レーン配当表(17)

【成年男子・団体戦(2人チーム)】

予選 10月10日(木) 10:50~14:25

都道府県	第1投球者	第2投球者	予選		
			1G	2G	3G
北海道A	松村 勇汰	鈴木 恒有	26-2	27-2	30-2
北海道B	工藤 和也	高橋 麗也	14-1	15-1	4-1
青森県A	西山 響	中村 優也	24-2	25-2	28-2
青森県B	成田 雄一郎	工藤 純一郎	7-2	10-2	11-2
岩手県A	菅原 奏	千田 祐太	23-2	26-2	27-2
岩手県B	佐藤 信也	一条 竜矢	16-1	3-1	6-1
宮城県A	熊澤 かうり	石田 康次郎	26-1	27-1	30-1
宮城県B	吉田 裕	小原 栄輝	4-2	5-2	8-2
茨城県A	川上 諒	増井 陸	24-1	25-1	28-1
茨城県B	倉持 悠人	鈴木 祐滋	9-1	12-1	13-1
千葉県A	佐藤 滉介	吉野 浩章	25-1	28-1	29-1
千葉県B	水野 優亮	佐藤 龍生	3-1	6-1	7-1
東京都A	小川 諒也	熊沢 颯	27-1	30-1	31-1
東京都B	橘内 誠吾	鈴木 彪雅	11-2	14-2	15-2
神奈川県A	菅野 直人	鶴見 亮剛	28-2	29-2	32-2
神奈川県B	木村 光希	阿部 賢志朗	10-2	11-2	14-2
新潟県A	斎藤 理恩	金子 猛	31-1	20-1	21-1
新潟県B	羽田 楓	板垣 博志	8-1	9-1	12-1
石川県A	脇坂 裕貴	田中 椋也	29-1	32-1	19-1
石川県B	松本 健斗	山本 青空	14-2	15-2	4-2
静岡県A	村上 太一	長澤 椋	27-2	30-2	31-2
静岡県B	勝又 七夢	堂元 孝修	5-1	8-1	9-1
岐阜県A	村瀬 大河	村瀬 大地	19-1	22-1	23-1
岐阜県B	石川 巧真	服部 寛大	15-2	4-2	5-2
滋賀県A	新畑 雄飛	伊吹 太陽	20-1	21-1	24-1

レーン配当表(18)

【成年男子・団体戦(2人チーム)】

予選 10月10日(木) 10:50~14:25

都道府県	第1投球者	第2投球者	予選		
			1G	2G	3G
滋賀県B	近藤 雄太	千葉 鉄也	15-1	4-1	5-1
京都府A	田口 智博	内藤 慎之介	28-1	29-1	32-1
京都府B	斉藤 翔	新舎 拓巳	3-2	6-2	7-2
兵庫県A	立花 尚貴	小松 侑誠	32-1	19-1	22-1
兵庫県B	石橋 利一	仲植 誠真	10-1	11-1	14-1
岡山県A	錦織 秀	高渕 弘人	30-2	31-2	20-2
岡山県B	高橋 晃大	宮丸 銀侍	6-2	7-2	10-2
広島県A	山本 智哉	井上 巧真	21-1	24-1	25-1
広島県B	星川 創	赤木 研太	11-1	14-1	15-1
山口県A	田代 晟彬	大谷 駿斗	32-2	19-2	22-2
山口県B	今村 蒼太	杉山 辰也	4-1	5-1	8-1
徳島県A	細川 淳平	志磨 祐紀	30-1	31-1	20-1
徳島県B	伊達 猛人	澤田 隆一	6-1	7-1	10-1
高知県A	元吉 康男	恒石 裕輝	23-1	26-1	27-1
高知県B	岡崎 力	村田 和穂	13-1	16-1	3-1
福岡県A	高木 遼介	升水 祐介	22-1	23-1	26-1
福岡県B	熊 凌汰	樋口 幹人	8-2	9-2	12-2
佐賀県A	西島本 有生	村濱 裕紀	20-2	21-2	24-2
佐賀県B	枝吉 誠	野田 賢一朗	12-2	13-2	16-2
長崎県A	福満 亮	山下 知且	22-2	23-2	26-2
長崎県B	原口 優馬	山本 達也	16-2	3-2	6-2
熊本県A	中川 貴史	藤永 北斗	19-2	22-2	23-2
熊本県B	村上 一広	下林 智広	7-1	10-1	11-1
大分県A	大秋 稜	工藤 郁也	31-2	20-2	21-2
大分県B	前田 祐輔	桜庭 良弘	12-1	13-1	16-1

レーン配当表(19)

【成年女子・団体戦(4人チーム)】

予選 10月10日(木) 16:20~20:00

都道府県	第1投球者	第2投球者	予選		
	第3投球者	第4投球者	1G	2G	3G
北海道	番井 琴音	古賀 直美	13	16	5
	阿部 菜々花	浜田 由衣			
宮城県	根本 遥	松本 祥子	19	22	23
	山田 美月	早坂 明日香			
秋田県	千葉 久恵	小林 千穂	14	15	6
	小玉 真紀子	渡邊 久美子			
福島県	大河内 未来	宇佐見 玲菜	20	21	24
	林 香織	鈴木 英子			
茨城県	増井 ひかる	椿 心碧	16	5	8
	窪谷 唯花	井崎 寛菜			
群馬県	渡辺 莉央	多胡 和姫	9	12	13
	近藤 眞桜	川田 菜摘			
埼玉県	坪井 美樹	荒川 沙里	5	8	9
	浦野 悠香	吉田 由美子			
神奈川県	濱崎 りりあ	村田 麻莉亜	21	24	25
	菅野 沙織	大槻 絵里子			
新潟県	遠藤 彩香	羽田 姫代	6	7	10
	諏訪間 知子	金子 智恵子			
石川県	松谷 博美	吉田 美咲	29	32	19
	平林 幸子	横山 小枝			
静岡県	木村 亜沙子	清水 小百合	30	31	20
	小川 智美	澤木 美穂			
三重県	森 恵美	種瀬 楓華	22	23	26
	堀田 恵子	入江 菜々美			
滋賀県	谷原 美来	櫻井 眞利子	10	11	14
	中村 千容	筈井 飛鳥			

レーン配当表(20)

【成年女子・団体戦(4人チーム)】

予選 10月10日(木) 16:20~20:00

都道府県	第1投球者	第2投球者	予選		
	第3投球者	第4投球者	1G	2G	3G
京都府	渡辺 希哩	森下 結	24	25	28
	御藤 ゆい	安田 明香里			
和歌山県	安里 紗希	山本 栞那	25	28	29
	山本 菜由	板倉 奈智美			
岡山県	村上 愛実	万代 美帆	7	10	11
	高良 綾音	三原 唯			
広島県	石本 美来	折口 愛里沙	26	27	30
	小川 美由希	門田 裕美			
山口県	山田 涼夏	川口 友加	28	29	32
	藤本 妃高	林 静恵			
徳島県	小林 愛理	小林 茜	12	13	16
	澤田 信帆	藤岡 美帆			
愛媛県	山内 優奈	高橋 遥夏	15	6	7
	岩城 歩美	泉宗 心音			
佐賀県	伊勢川 華愛	笠原 裕奈	11	14	15
	中島 望結	鈴木 波流			
長崎県	松尾 妃奈	富永 知紗希	31	20	21
	山中 美智恵	山崎 千代美			
熊本県	久保田 千佳	森永 希世子	23	26	27
	中川 晶子	今井 双葉			
大分県	菅 彩華	岩本 藍樺	32	19	22
	佐藤 幸	大野 浩子			
沖縄県	比嘉 みさき	翁長 由布子	8	9	12
	登川 舞	大城 美幸			

レーン配当表(21)

【成年男子・団体戦(4人チーム)】

予選 10月11日(金) 7:00~10:40

都道府県	第1投球者	第2投球者	予選		
	第3投球者	第4投球者	1G	2G	3G
北海道	高橋 麗也	工藤 和也	21	24	25
	鈴木 恒有	松村 勇汰			
青森県	西山 響	成田 雄一郎	19	22	23
	中村 優也	工藤 純一郎			
岩手県	菅原 奏	佐藤 信也	11	14	15
	一条 竜矢	千田 祐太			
宮城県	熊澤 かうり	吉田 裕	20	21	24
	石田 康次郎	小原 栄輝			
茨城県	倉持 悠人	鈴木 祐滋	6	7	10
	増井 陸	川上 諒			
千葉県	佐藤 滉介	水野 優亮	13	16	5
	佐藤 龍生	吉野 浩章			
東京都	小川 諒也	橋内 誠吾	24	25	28
	熊沢 颯	鈴木 彪雅			
神奈川県	菅野 直人	阿部 賢志朗	30	31	20
	木村 光希	鶴見 亮剛			
新潟県	斎藤 理恩	金子 猛	28	29	32
	羽田 楓	板垣 博志			
石川県	脇坂 裕貴	松本 健斗	16	5	8
	山本 青空	田中 棕也			
静岡県	勝又 七夢	堂元 孝修	10	11	14
	村上 太一	長澤 棕			
岐阜県	村瀬 大地	村瀬 大河	15	6	7
	石川 巧真	服部 寛大			
滋賀県	新畑 雄飛	千葉 鉄也	32	19	22
	近藤 雄太	伊吹 太陽			

レーン配当表(22)

【成年男子・団体戦(4人チーム)】

予選 10月11日(金) 7:00~10:40

都道府県	第1投球者	第2投球者	予選		
	第3投球者	第4投球者	1G	2G	3G
京都府	田口 智博	斉藤 翔	9	12	13
	新舎 拓巳	内藤 慎之介			
兵庫県	石橋 利一	仲植 誠真	12	13	16
	立花 尚貴	小松 侑誠			
岡山県	高橋 晃大	錦織 秀	7	10	11
	高瀬 弘人	宮丸 銀侍			
広島県	山本 智哉	井上 巧真	26	27	30
	星川 創	赤木 研太			
山口県	田代 晟彬	大谷 駿斗	31	20	21
	今村 蒼太	杉山 辰也			
徳島県	細川 淳平	志磨 祐紀	25	28	29
	伊達 猛人	澤田 隆一			
高知県	元吉 康男	村田 和穂	14	15	6
	岡崎 力	恒石 裕輝			
福岡県	熊 凌汰	樋口 幹人	29	32	19
	升水 祐介	高木 遼介			
佐賀県	枝吉 誠	西島本 有生	22	23	26
	野田 賢一朗	村濱 裕紀			
長崎県	福満 亮	原口 優馬	8	9	12
	山本 達也	山下 知且			
熊本県	村上 一広	下林 智広	23	26	27
	中川 貴史	藤永 北斗			
大分県	大秋 稜	前田 祐輔	5	8	9
	桜庭 良弘	工藤 郁也			

レーン配当表(23)

【少年女子・個人戦】

決勝 10月 8日(火) 10:10~11:25

予選順位	都道府県名	選手氏名	決勝		
			1G	2G	3G
1位			19	22	23
2位			20	21	24
3位			21	24	25
4位			22	23	26
5位			23	26	19
6位			24	25	20
7位			25	20	21
8位			26	19	22

【少年女子・団体戦】

決勝 10月 8日(火) 11:45~13:40

予選順位	都道府県名	決勝		
		1G	2G	3G
1位		9	12	13
2位		10	11	14
3位		11	14	15
4位		12	13	16
5位		13	16	9
6位		14	15	10
7位		15	10	11
8位		16	9	12

レーン配当表(24)

【少年男子・個人戦】

決勝 10月 8日(火) 10:10~11:25

予選順位	都道府県名	選手氏名	決勝		
			1G	2G	3G
1位			9	12	13
2位			10	11	14
3位			11	14	15
4位			12	13	16
5位			13	16	9
6位			14	15	10
7位			15	10	11
8位			16	9	12

【少年男子・団体戦】

決勝 10月 8日(火) 11:45~13:40

予選順位	都道府県名	決勝		
		1G	2G	3G
1位		19	22	23
2位		20	21	24
3位		21	24	25
4位		22	23	26
5位		23	26	19
6位		24	25	20
7位		25	20	21
8位		26	19	22

レーン配当表(25)

【成年女子・個人戦】

決勝 10月10日(木) 14:45～16:00

予選順位	都道府県名	選手氏名	決勝		
			1G	2G	3G
1位			19	22	23
2位			20	21	24
3位			21	24	25
4位			22	23	26
5位			23	26	19
6位			24	25	20
7位			25	20	21
8位			26	19	22

【成年女子・団体戦（2人チーム）】

決勝 10月11日(金) 11:00～12:55

予選順位	都道府県名	決勝		
		1G	2G	3G
1位		9	12	13
2位		10	11	14
3位		11	14	15
4位		12	13	16
5位		13	16	9
6位		14	15	10
7位		15	10	11
8位		16	9	12

【成年女子・団体戦（4人チーム）】

決勝 10月11日(金) 13:15～15:30

予選順位	都道府県名	決勝		
		1G	2G	3G
1位		9・10	11・12	13・14
2位		11・12	13・14	15・16
3位		13・14	15・16	9・10
4位		15・16	9・10	11・12
5位		19・20	21・22	23・24
6位		21・22	23・24	25・26
7位		23・24	25・26	19・20
8位		25・26	19・20	21・22

レーン配当表(26)

【成年男子・個人戦】

決勝 10月10日(木) 14:45～16:00

予選順位	都道府県名	選手氏名	決勝		
			1G	2G	3G
1位			9	12	13
2位			10	11	14
3位			11	14	15
4位			12	13	16
5位			13	16	9
6位			14	15	10
7位			15	10	11
8位			16	9	12

【成年男子・団体戦（2人チーム）】

決勝 10月11日(金) 11:00～12:55

予選順位	都道府県名	決勝		
		1G	2G	3G
1位		19	22	23
2位		20	21	24
3位		21	24	25
4位		22	23	26
5位		23	26	19
6位		24	25	20
7位		25	20	21
8位		26	19	22

【成年男子・団体戦（4人チーム）】

決勝 10月11日(金) 15:50～18:05

予選順位	都道府県名	決勝		
		1G	2G	3G
1位		9・10	11・12	13・14
2位		11・12	13・14	15・16
3位		13・14	15・16	9・10
4位		15・16	9・10	11・12
5位		19・20	21・22	23・24
6位		21・22	23・24	25・26
7位		23・24	25・26	19・20
8位		25・26	19・20	21・22

男女総合成績(天皇杯得点)・女子総合成績(皇后杯得点)一覧表

区 分	天 皇 杯 得 点									
	成年男子			少年男子		皇 后 杯 得 点			少年女子	
	個人戦	2人 チーム戦	4人 チーム戦	個人戦	団体戦	個人戦	2人 チーム戦	4人 チーム戦	個人戦	団体戦
都道府県名										
北海道										
青森県										
岩手県										
宮城県										
秋田県										
山形県										
福島県										
茨城県										
栃木県										
群馬県										
埼玉県										
千葉県										
東京都										
神奈川県										
山梨県										
新潟県										
長野県										
富山県										
石川県										
福井県										
静岡県										
愛知県										
三重県										
岐阜県										
滋賀県										
京都府										
大阪府										
兵庫県										
奈良県										
和歌山県										
鳥取県										
島根県										
岡山県										
広島県										
山口県										
香川県										
徳島県										
愛媛県										
高知県										
福岡県										
佐賀県										
長崎県										
熊本県										
大分県										
宮崎県										
鹿児島県										
沖縄県										

男女総合成績(天皇杯得点)・女子総合成績(皇后杯得点)順位一覧表

都道府県名	男女総合得点 (天皇杯得点)				女子総合得点 (皇后杯得点)			
	競技得点 合計	参加得点	合計	順位	競技得点 合計	参加得点	合計	順位
北海道								
青森県								
岩手県								
宮城県								
秋田県								
山形県								
福島県								
茨城県								
栃木県								
群馬県								
埼玉県								
千葉県								
東京都								
神奈川県								
山梨県								
新潟県								
長野県								
富山県								
石川県								
福井県								
静岡県								
愛知県								
三重県								
岐阜県								
滋賀県								
京都府								
大阪府								
兵庫県								
奈良県								
和歌山県								
鳥取県								
島根県								
岡山県								
広島県								
山口県								
香川県								
徳島県								
愛媛県								
高知県								
福岡県								
佐賀県								
長崎県								
熊本県								
大分県								
宮崎県								
鹿児島県								
沖縄県								

ボウリング競技規則（抜粋）

1 競技規程

第 128 条（アプローチの状態変更の禁止）

アプローチ、レーン等の競技施設に対し、状態の変更もしくは変更できるアプローチパウダー等いかなる物も使用してはならない。ハンドコンディショナー類は、原則としてボウラーズエリア内に持ち込んではいない。また、アプローチに付着するような柔らかいゴム製の靴底やヒールは禁止する。

第 134 条（スローボウリングの禁止）

すべての競技は遅滞なく実施し、審判員は遅滞の原因が競技者にある次のような場合には、スローボウリングと判定する。

スローボウリングの判定は、同一シリーズ内においてのみ適用し、最初は「警告」、2 回目は「嚴重注意」、3 回目以降は、そのフレームの得点を 0 とする。

- (1) 競技者は、自分の投球順で左右の隣接するレーンがあいている場合、直ちに投球態勢をとらなければならない。
- (2) 競技投球者は、投球の準備態勢に入ろうとしているすぐ右側レーンの競技者に対してのみ優先投球権を認めなければならない。
- (3) 競技者が 1 レーンに 1 名又は 2 名で競技する場合は、当該シフトで進行の早い競技者から、原則として 4 フレーム以上の遅れ、3 名以上で競技する場合は、2 フレーム以上の遅れがあった場合は、機械の故障等の有無を確認の後、判定する。
- (4) 競技者は、前の競技者のボールがボールラックに戻ったときから 30 秒以内にその競技者は投球しなければならない。その判定は、審判員が競技者を無作為に選考し、ストップウォッチにより、その競技者の投球時間を測定する。
- (5) 第 4 号の条文については、当分の間、指導事項とする。

第 136 条（ボウリングボールの表面調整及び表面加工）

ボウリングボールの表面調整及び表面加工については、国際ボウリング連盟の規定に基づき、次のとおりとする。

ゲーム中にボールの表面を調整及び加工した場合は、そのゲームの得点は 0 とする。

- (1) ボウリングボールの調整に使用できるポリッシュ並びにクリーナーは、国際ボウリング連盟の公式認定の物とし、ボウリングボールの表面調整は、競技が遅滞しない範囲でゲームとゲーム間で許されるが、必ず手で実施し、ボウラーズエリア内では行うことはできない。
- (2) ボウリングボールの表面加工をすることは、第 1 号で規定されたものを除き、指定された場所において、公式練習中、競技直前の練習時間中及びシフトとシフトの間は許される。
- (3) ボールの表面を調整及び加工した場合は、その表面に付着物があってはならない。

2 競技会規程

第 221 条（審判の宣告への干渉）

競技中、競技者は審判員の指示に従い、審判員の宣告に干渉することを禁止する。

3 選手権競技会規程

第406条（遅刻）

競技者は、競技開始予定時間の30分前までに、あらかじめ定められた場所に集合し、受付を通過する。通過しない場合は、その種目は失格となる。

第407条（ボウラーズエリア）

選手権競技会において競技者、観客に識別できるようボウラーズエリアを定めるものとする。

- 2 各団体において、ボウラーズエリアに入ることのできるのは監督1名とする。ただし、各選手権競技会において別の定めがある場合、この限りではない。
- 3 ボウラーズエリアに入ることのできる範囲は、自チームの競技しているボウラーズエリア内とする。

第410条（使用ボール）

選手権競技会に使用するボールは、次の各号に基づいて使用するものとする。

- (1) 選手権競技会に出場する者の使用ボールは、すべて国際ボウリング連盟公式認定ボール又はこの法人の公式認定ボールで認証検査に合格したものであること。また、常にこの法人規定の「ボール検査合格証」を携帯していなければならない。
- (2) 合格したボールでも、表面にテープ、ペンキ等で目印をしたり、明らかに故意にキズをつけた場合は、失格とする。
- (3) ボールの表面調整及び表面加工については、競技規程第136条を適用する。
- (4) 競技者は、大会に使用するすべてのボールを登録しなければならない。
- (5) 1991年1月1日以降に製造されたボールのみ使用が認められる。
- (6) 上記のほか、競技規程第135条を適用する。

第411条（ボールの再検査）

競技中参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。登録されていないボールを会場に持ち込んだ場合、大会の記録はすべて無効となる。

第412条（審判の裁定）

次のような場合には、必ず審判の裁定を受ける事項とする。

- (1) ファール判定器の故障によって生じたとみられる場合。
- (2) ゲーム途中のリセットの場合、ただし、第10フレームの第3投球後を除く。
- (3) ピンの脱落やマシンタッチ及びアウトオブレンジの場合。

※現在競技進行のスピード化をはかる目的で次の通り指導事項とする。

- ① 明らかなピンの脱落の場合、同じボックスの競技者の了解を得てリセットすることを認める。
- ② ボールづまりの場合は、トラブルボタンを押してから審判員を呼ぶこと。

第413条（記録、計算、転記ミス）

スコアについての責任はすべて競技者にあり、計算違い、記録カードへの転記の間違い、記録カードの計算違い、記録カードの確認サイン漏れ等は、すべて競技者が訂正するものとし、訂正されない場合、大会の記録はすべて無効となる。

第417条（施設条件についての抗議）

競技者はテレビ中継、その他照明、施設条件等について一切の異議の申し立てはできない。

第418条（競技者の服装）

選手権競技会に参加する競技者の服装は、競技規程第137条及びこの法人の服装規則を遵守すること。

※国民スポーツ大会では、この規定の他、公益財団法人日本スポーツ協会制定の国民スポーツ大会ユニフォーム規程が適用される。

第 419 条（競技中の飲食、喫煙）

競技中の飲食、喫煙は一切禁止する。ただし、アルコールを含まない飲料をボウラーズエリア以外の指定された場所で飲むことは許される。

また、競技者はボウラーズエリアをみだりに離れてはならない。やむを得ず離れる場合は、必ず審判員に申し出て承認を得なければならない。

※ その他は、すべて JB 競技規則を適用する。

【同順位の裁定】

1. 個人戦、団体戦の予選において同点が出た場合は、競技規程第 133 条により裁定する。
2. 個人戦、団体戦の決勝において同得点の場合は、国民スポーツ大会総則により、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

競技者が国スポの参加資格に違反していることが判明したときの措置

1 参加得点について

個人の資格違反者が判明しても、団体の参加得点は与える。

2 種目の得点について

(1) 競技前に判明したとき

- ① 当該選手の参加を認めない。
- ② 当該選手がメンバーになっている団体戦の参加も認めない。

(2) 競技中に判明したとき

- ① 当該選手は失格とし、競技成績は0とする。
- ② 決勝戦中に判明したときも失格とし、成績順位の8位は空位とする。
(予選終了後に判明したときは、次点者を決勝戦に出場させる。)

(3) 終了後に判明したとき

- ① 成績発表前のとき
当該選手および団体戦も失格とし、下位者の順位を繰り上げて順位を決定し、競技得点を与える。また、8位は空位とする。
- ② 表彰後に判明したとき
当該選手またはチームが入賞しているときは、入賞を取り消し、その競技得点を0とし、該当する順位には下位者を繰り上げ8位は空位とする。

J B 褒 賞

優秀技能賞

… ジュニアは満18歳未満、シニアは満50歳以上とする。

1 ゲーム賞 → 1ゲームの優秀成績に対して授与

一般男子	… 270、280、290、296～300
一般女子	… 260、270、280、290、296～300
ジュニア男子	… 260、270、280、290、296～300
ジュニア女子	… 250、260、270、280、290、296～300
シニア男子	… 260、270、280、290、296～300
シニア女子	… 250、260、270、280、290、296～300

2 シリーズ賞 → 3ゲームシリーズの優秀成績に対し授与

一般男子	… 750、800、850、900
一般女子	… 700、750、800、850、900
ジュニア男子	… 700、750、800、850、900
ジュニア女子	… 650、700、750、800、850、900
シニア男子	… 700、750、800、850、900
シニア女子	… 650、700、750、800、850、900

特別技能賞

- 1 オールスペア賞 … 1ゲームの全フレームをスペアのみにより完成した場合
ただし、第10フレームの第3投は関係ない。
- 2 トリプルキット賞 … 3ゲームシリーズで各ゲームのスコアが同一の場合
- 3 ダッチマン賞 … スペアとストライクが交互に記録され、得点が200点となった場合
ただし、カレントフレームスコアリングの場合、得点は不問とする。
- 4 スプリット賞 … 7-10番、4-6-7-10番ピンスプリットを倒した場合

栄光の記録

男女総合成績(天皇杯得点)

順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
第43回 (京都)	京都府 (51)	福岡県 (50)	石川県 (41)	兵庫県 (37)	熊本県 (33)	東京都 (31)	埼玉県 (30)	広島県(29) 長野県(29)
第44回 (北海道)	北海道 (86.5)	福岡県 (57.5)	京都府 (56)	岡山県 (43.5)	大阪府 (40)	愛知県 (39)	神奈川県 (35)	石川県 (34)
第45回 (福岡)	福岡県 (106.5)	東京都 (55)	北海道 (47)	京都府 (43.5)	大阪府(42) 熊本県(42)	—	埼玉県 (38)	長崎県 (35.5)
第46回 (石川)	石川県 (68)	愛知県 (51)	神奈川県 (49)	北海道 (47)	福岡県 (46.5)	茨城県 (42)	東京都 (40)	京都府 (38)
第47回 (山形)	山形県 (65)	三重県 (47)	東京都 (42)	愛知県 (41)	北海道 (39)	兵庫県 (38.5)	神奈川県(37) 富山県(37) 京都府(37)	—
第48回 (徳島)	徳島県 (77)	京都府 (47)	福岡県 (45)	群馬県 (41)	東京都 (39)	千葉県 (38)	埼玉県(35) 広島県(35)	—
第49回 (愛知)	北海道 (69)	愛知県 (64.5)	福岡県 (55)	大阪府 (51.5)	岡山県 (43)	広島県 (38)	千葉県(36) 静岡県(36)	—
第50回 (福島)	北海道 (58)	静岡県(47) 福岡県(47)	—	富山県 (44)	兵庫県 (42)	長崎県 (41.5)	東京都 (40)	京都府 (39)
第51回 (広島)	北海道 (66)	静岡県 (52)	大阪府 (51)	長崎県 (45)	京都府 (40.5)	福岡県 (37)	愛媛県 (35.5)	愛知県(33) 広島県(33)
第52回 (大阪)	大阪府 (81)	北海道 (71)	京都府 (50)	神奈川県 (41)	兵庫県 (38)	富山県(32) 沖縄県(32)	—	埼玉県(30) 熊本県(30)
第53回 (神奈川)	福岡県 (53)	北海道(46) 広島県(46)	—	大阪府 (43)	神奈川県 (41)	東京都 (37)	愛知県 (36)	静岡県 (32)
第54回 (熊本)	長崎県 (55.5)	大阪府 (53.5)	広島県 (52)	北海道 (50)	福岡県(44) 熊本県(44)	—	愛知県 (38)	東京都 (37)
第55回 (富山)	神奈川県 (53)	福岡県 (50)	埼玉県 (46)	富山県 (39)	北海道 (38)	京都府 (33.5)	大阪府 (33)	鹿児島県 (30.5)
第56回 (宮城)	大阪府 (54)	宮城県(43) 石川県(43)	—	神奈川県 (41)	福岡県 (36)	静岡県(33) 京都府(33) 岡山県(33)	—	—
第57回 (高知)	大阪府 (60.5)	神奈川県(46) 福岡県(46)	—	静岡県 (40.5)	北海道 (37)	愛知県 (33)	千葉県(31) 熊本県(31)	—
第58回 (静岡)	静岡県 (95)	大阪府 (84)	福岡県 (76)	神奈川県 (54)	北海道(49) 新潟県(49) 兵庫県(49)	—	—	東京都 (48)
第59回 (埼玉)	埼玉県 (96)	静岡県 (94)	神奈川県 (69)	北海道 (68)	大阪府 (62)	福島県 (48)	福岡県 (47)	宮城県 (46)
第60回 (岡山)	沖縄県 (72)	岡山県 (71)	福岡県 (70.5)	北海道 (69)	大阪府 (67)	兵庫県 (62)	神奈川県 (57)	石川県 (56)
第61回 (兵庫)	愛知県 (73)	神奈川県 (72.5)	大阪府 (70)	兵庫県 (69)	北海道 (64)	福島県 (61)	大分県 (52)	福岡県 (46)
第62回 (秋田)	埼玉県 (75)	愛知県 (68)	山梨県 (65)	北海道 (57)	福岡県 (56.5)	広島県 (53)	静岡県 (52)	沖縄県 (49.5)
第63回 (大分)	福岡県 (150)	埼玉県 (85)	岡山県 (79)	静岡県 (67)	大阪府 (66)	北海道 (54)	神奈川県 (46)	千葉県 (45)
第64回 (新潟)	福岡県 (90)	埼玉県 (86)	石川県 (81)	大阪府 (73)	広島県 (65)	千葉県(64) 徳島県(64) 静岡県(64)	—	—
第65回 (千葉)	大阪府 (81)	千葉県 (71.5)	神奈川県 (70)	岐阜県 (66)	北海道 (64)	広島県 (58)	愛知県 (54)	群馬県 (52)
第66回 (山口)	東京都 (77)	北海道 (75)	大阪府 (74)	神奈川県(66) 岐阜県(66)	—	千葉県 (62)	福岡県 (58)	群馬県 (55)
第67回 (岐阜)	北海道 (105)	神奈川県 (87)	福岡県 (82.5)	埼玉県 (72.5)	大阪府 (61)	群馬県 (56)	京都府 (48)	静岡県 (44)

栄光の記録

男女総合成績(天皇杯得点)

第68回 (東京)	大阪府 (119)	広島県 (85)	千葉県 (84)	長崎県 (77)	神奈川県 (67)	福岡県 (65)	埼玉県 (56)	東京都 (44)
第69回 (長崎)	長崎県 (85)	東京都 (77)	北海道(76) 大阪府(76)	—	埼玉県 (69)	神奈川県 (61)	広島県 (58)	福岡県 (50)
第70回 (和歌山)	愛知県 (139)	神奈川県 (82.5)	東京都 (72.5)	北海道(69) 大阪府(69)	—	広島県 (54)	和歌山県 (47)	岡山県 (46)
第71回 (岩手)	千葉県 (98)	神奈川県 (80)	北海道 (67)	大阪府 (54)	和歌山県 (52)	茨城県(46) 東京都(46)	—	群馬県 (45)
第72回 (愛媛)	神奈川県 (128)	群馬県 (70)	愛媛県 (69)	東京都 (64)	愛知県 (63)	和歌山県 (62)	広島県 (58)	大阪府 (53)
第73回 (福井)	神奈川県 (123)	大阪府 (71.5)	愛知県 (66)	福岡県 (65)	広島県 (64)	和歌山県 (43)	兵庫県 (42)	福井県 (40)
第74回 (茨城)	和歌山県 (120)	神奈川県 (100)	愛知県 (97)	北海道 (77)	東京都 (59)	三重県 (53)	熊本県 (52)	広島県 (46.5)
第77回 (栃木)	群馬県 (79)	和歌山県 (74)	愛知県 (71)	茨城県 (70.5)	鹿児島県 (58.5)	神奈川県 (51)	千葉県(44) 福岡県(44)	—
特別国体 (鹿児島)	神奈川県 (104)	群馬県 (83)	大阪府 (74)	三重県 (58)	静岡県 (54)	東京都 (47)	滋賀県 (43)	広島県 (41)

栄光の記録

女子総合成績(皇后杯得点)

順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
第43回 (京都)	京都府 (40)	東京都 (31)	熊本県 (30)	埼玉県 (28)	大阪府 (27)	石川県 (25)	兵庫県 (24)	福岡県 (23)
第44回 (北海道)	北海道 (61)	京都府 (42)	福岡県 (37. 5)	熊本県 (32)	大阪府 (29)	岡山県 (28. 5)	神奈川県 (27)	東京都 (26)
第45回 (福岡)	福岡県 (64)	埼玉県 (38)	北海道 (34)	京都府 (33)	静岡県 (31)	愛知県(28) 長崎県(28)	—	東京都 (27)
第46回 (石川)	愛知県 (51)	福岡県 (44)	北海道 (33)	石川県(30) 大阪府(30)	—	京都府 (27)	兵庫県(26) 広島県(26)	—
第47回 (山形)	愛知県 (41)	北海道 (34)	兵庫県 (33. 5)	三重県(33) 宮崎県(33)	—	大阪府 (32)	神奈川県 (30)	東京都 (26)
第48回 (徳島)	徳島県 (43)	京都府 (37)	福岡県 (35)	東京都(30) 千葉県(30)	—	埼玉県(27) 愛知県(27)	—	北海道(25) 群馬県(25)
第49回 (愛知)	北海道 (48)	愛知県 (47)	大阪府 (34)	千葉県 (29)	京都府 (28)	岡山県(27) 徳島県(27) 福岡県(27)	—	—
第50回 (福島)	北海道 (45)	東京都(34) 愛知県(34)	—	京都府 (33)	富山県 (29)	群馬県 (28)	福島県(25) 福岡県(25)	—
第51回 (広島)	北海道 (49. 5)	大阪府(36) 長崎県(36)	—	静岡県 (32)	愛媛県 (26)	京都府 (22. 5)	長野県(22) 愛知県(22) 広島県(22)	—
第52回 (大阪)	大阪府 (55)	北海道 (41)	千葉県 (28)	愛媛県 (27)	神奈川県 (26)	兵庫県(25) 沖縄県(25)	—	広島県 (21)
第53回 (神奈川)	東京都 (37)	広島県 (32)	熊本県 (30)	北海道(28) 沖縄県(28)	—	愛知県 (25)	神奈川県(24) 長崎県(24)	—
第54回 (熊本)	福岡県 (39)	北海道 (35)	広島県(34) 長崎県(34)	—	大阪府 (32. 5)	東京都 (29)	愛知県(26) 熊本県(26)	—
第55回 (富山)	神奈川県 (43)	埼玉県 (40)	福岡県 (29)	和歌山県 (24)	富山県(23) 石川県(23)	—	北海道(21) 東京都(21)	—
第56回 (宮城)	静岡県 (33)	石川県(32) 岡山県(32)	—	東京都 (31)	和歌山県 (27)	宮城県 (26)	大阪府 (25)	京都府(24) 長崎県(24)
第57回 (高知)	大阪府 (51. 5)	福岡県 (46)	北海道 (28)	静岡県 (26)	埼玉県(24) 神奈川県(24)	—	広島県 (21)	新潟県 (20)
第58回 (静岡)	静岡県 (61. 0)	新潟県 (49)	福岡県 (43)	大阪府 (41)	福島県 (36)	東京都(35) 兵庫県(35) 宮崎県(35)	—	—
第59回 (埼玉)	埼玉県 (62)	北海道 (58)	福岡県 (47)	兵庫県 (32)	福島県 (31)	神奈川県 (30)	岡山県 (29)	静岡県 (28)
第60回 (岡山)	沖縄県 (68)	兵庫県 (55)	大阪府 (47)	北海道 (39)	石川県 (35)	鹿児島県 (33)	山梨県(29) 静岡県(29)	—
第61回 (兵庫)	愛知県 (52)	大分県 (47)	大阪府 (44)	北海道 (41)	福島県 (40)	神奈川県 (37. 5)	群馬県 (36)	熊本県 (31. 5)
第62回 (秋田)	埼玉県 (67)	北海道 (47)	山梨県 (45)	東京都 (37)	愛知県 (35)	神奈川県(33) 福岡県(33)	—	栃木県 (31)
第63回 (大分)	埼玉県 (64)	福岡県 (58)	北海道 (54)	岡山県 (52)	静岡県 (46)	栃木県(38) 愛知県(38)	—	千葉県 (36)
第64回 (新潟)	福岡県 (60)	徳島県 (54)	静岡県 (49)	広島県 (43)	千葉県 (39)	三重県 (38)	埼玉県(34) 沖縄県(34)	—
第65回 (千葉)	神奈川県 (70)	北海道 (64)	千葉県 (59. 5)	広島県 (35)	愛知県 (33)	福岡県 (32)	徳島県 (31)	静岡県 (29)
第66回 (山口)	北海道 (75)	東京都 (67)	千葉県 (56)	岐阜県 (43)	青森県 (41)	神奈川県 (39)	岡山県 (31)	福岡県 (28)
第67回 (岐阜)	北海道 (84)	福岡県 (60. 5)	千葉県 (42. 5)	静岡県 (38)	長崎県 (34)	埼玉県 (32. 5)	東京都 (31)	徳島県 (29. 5)

栄光の記録

女子総合成績(皇后杯得点)

第68回 (東京)	千葉県 (84)	埼玉県 (56)	大阪府 (51)	長崎県 (47)	福岡県 (46)	愛知県 (37)	広島県 (35)	北海道 (31)
第69回 (長崎)	長崎県 (58)	北海道(52) 大阪府(52)	—	東京都 (47)	埼玉県 (44)	千葉県 (39)	静岡県(37) 広島県(37)	—
第70回 (和歌山)	愛知県 (67)	東京都 (64.5)	岡山県(41) 愛媛県(41)	—	北海道 (40)	千葉県 (39)	大阪府 (36)	和歌山県 (34)
第71回 (岩手)	千葉県 (68)	北海道 (46)	大阪府 (45)	和歌山県 (40)	鳥取県 (39)	神奈川県(35) 愛知県(35)	—	岐阜県 (34)
第72回 (愛媛)	和歌山県 (59)	千葉県 (47)	愛媛県 (46)	東京都 (40)	神奈川県 (38)	群馬県(36) 愛知県(36)	—	福島県 (32)
第73回 (福井)	神奈川県 (76)	大阪府 (60.5)	広島県 (54)	徳島県 (37)	愛知県(36) 岡山県(35)	—	福井県 (34)	群馬県 (33)
第74回 (茨城)	神奈川県 (60)	三重県 (53)	北海道 (51)	和歌山県 (43)	愛知県 (42)	千葉県 (40)	東京都 (37)	茨城県 (28)
第77回 (栃木)	和歌山県 (56)	茨城県 (45.5)	群馬県 (44)	愛知県 (38)	北海道 (36.5)	大阪府 (34)	広島県 (34)	宮城県 (28)
特別国体 (鹿児島)	大阪府 (66)	群馬県 (55)	静岡県 (54)	東京都(47) 神奈川県(47)	—	広島県 (41)	三重県 (35)	奈良県 (33)

栄光の記録

第69回「長崎がんばらんば国体」

順位		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
成年男子	個人戦	安里秀策 (岐阜県) 2, 223	村濱裕紀 (沖縄県) 2, 144	大秋 稜 (大分県) 2, 083	手島大地 (長崎県) 2, 041	伊藤 丈 (福島県) 1, 996	立木芳邦 (北海道) 1, 947	林 優介 (福島県) 1, 897	山中將吉 (埼玉県) 1, 860
	団体戦 (2人チーム)	神奈川A (佐々木・村上) 4, 048	長野A (竹下・中島) 4, 007	大分B (大秋・緒方) 3, 972	宮崎B (大山・加治佐) 3, 960	広島B (竹本・森本) 3, 951	沖縄B (比嘉・下地) 3, 858	宮城A (千葉・早坂) 3, 777	岡山B (牧・志摩) 3, 771
	団体戦 (4人チーム)	愛知県 5, 426	福岡県 5, 307	長崎県 5, 278	神奈川県 5, 265	北海道 5, 228	広島県 5, 216	埼玉県 5, 145	滋賀県 4, 984
成年女子	個人戦	向谷美咲 (千葉県) 2, 091	内藤真裕実 (東京都) 2, 041	霜出佳奈 (千葉県) 1, 961	石嶺可奈子 (沖縄県) 1, 932	亀島愛永 (和歌山県) 1, 919	浅田梨奈 (長崎県) 1, 885	川口友加 (山口県) 1, 875	山中 香 (埼玉県) 1, 842
	団体戦 (2人チーム)	大阪A (中野・武部) 3, 958	北海道A (保木・松田) 3, 892	長崎A (浅田・手島) 3, 889	千葉B (霜出・向谷) 3, 842	北海道B (清野・福園) 3, 820	東京B (飯田・吉田) 3, 819	青森A (齋藤・鳥谷部) 3, 768	秋田A (大淵・千葉) 3, 707
	団体戦 (4人チーム)	静岡県 5, 153	東京都 5, 092	大阪府 5, 061	埼玉県 5, 053	和歌山県 4, 997	北海道 4, 935	長崎県 4, 900	沖縄県 4, 589
少年男子	個人戦	宮澤拓哉 (群馬県) 2, 053	小野在由 (東京都) 2, 035	飯島一馬 (埼玉県) 2, 029	夏目智樹 (岐阜県) 1, 981	山本達也 (長崎県) 1, 950	工藤陽一郎 (青森県) 1, 926	佐古健太郎 (東京都) 1, 903	岸崎大知 (福岡県) 1, 888
	団体戦	大阪府 3, 994	東京都 3, 909	福岡県 3, 908	群馬県 3, 812	埼玉県 3, 704	北海道 3, 699	山口県 3, 635	岐阜県 3, 627
少年女子	個人戦	泉宗心音 (愛媛県) 1, 940	原田菜津実 (長崎県) 1, 924	石本美来 (広島県) 1, 912	今井双葉 (長崎県) 1, 908	西中川茉央 (岡山県) 1, 839	本橋優美 (埼玉県) 1, 824	入江菜々美 (愛知県) 1, 817	山本菜由 (和歌山県) 1, 738
	団体戦	三重県 3, 799	広島県 3, 769	愛媛県 3, 749	埼玉県 3, 715	神奈川県 3, 706	長崎県 3, 693	愛知県 3, 665	静岡県 3, 623

【第68回大会以前の成績について】

第43回「京都国体」(昭和63年)から第68回「スポーツ祭東京2013」(平成25年)までの歴代成績は、公益財団法人 JAPAN BOWLINGのホームページ上で公開しています。

([https://www.japan-bowling.or.jp/wp-](https://www.japan-bowling.or.jp/wp-content/uploads/2024/08/b99bd56e6d5fb9f2a8a75941c51bbc4e.pdf)

[content/uploads/2024/08/b99bd56e6d5fb9f2a8a75941c51bbc4e.pdf](https://www.japan-bowling.or.jp/wp-content/uploads/2024/08/b99bd56e6d5fb9f2a8a75941c51bbc4e.pdf))

QRコードからご確認いただけます ⇒



栄光の記録

第70回「紀の国わかやま国体」

順位		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
成年男子	個人戦	升水祐介 (福岡県) 2,042	伊吹太陽 (滋賀県) 2,020	宇良 晃 (沖縄県) 2,015	高淵玲志 (岡山県) 1,999	坂本政武 (徳島県) 第5位 1,989	斎藤祐太 (神奈川県) 1,989	松永歳広 (北海道) 1,953	川崎拓也 (石川県) 1,880
	団体戦 (2人チーム)	神奈川A (菊地・佐々木) 3,847	愛知A (大月・吉田) 3,802	福岡B (渡邊・升水) 3,787	北海道B (小濱・保木) 3,757	京都A (上手・上手) 3,750	神奈川B (斎藤・川田) 3,710	福島A (遠藤・伊藤) 3,639	熊本B (村上・下林) 3,629
	団体戦 (4人チーム)	神奈川県 5,308	愛知県 5,051	大阪府 4,960	宮城県 4,826	北海道 4,823	大分県 4,811	茨城県 4,703	青森県 4,630
成年女子	個人戦	向谷美咲 (千葉県) 2,031	木村香津美 (東京都) 第2位 1,904	木村真理 (徳島県) 1,904	竹川ひかる (岐阜県) 1,871	松尾星伽 (愛知県) 1,867	山崎多鶴 (京都府) 1,846	中野麻希 (大阪府) 1,833	大嶋有香 (埼玉県) 1,801
	団体戦 (2人チーム)	東京A (箕輪・木村) 3,664	福島A (大河内・鈴木) 3,660	愛知B (片伯部・吉田) 3,601	和歌山A (垣添・川口) 3,570	広島A (石本・門田) 3,550	北海道B (清野・古賀) 3,520	宮城A (遠藤・岩本) 3,511	東京B (秋山・吉田) 3,410
	団体戦 (4人チーム)	大阪府 4,737	北海道 4,710	岐阜県 4,615	東京都 4,531	愛知県 4,494	広島県 4,471	千葉県 4,452	熊本県 4,441
少年男子	個人戦	山下諄也 (東京都) 1,989	上村弥奨 (和歌山県) 1,933	高平沙也斗 (愛知県) 1,917	宮脇秀輔 (広島県) 1,915	鎌田隆一 (徳島県) 1,856	上村壮汰 (和歌山県) 1,823	増井 陸 (茨城県) 1,817	畑川侑太 (青森県) 1,721
	団体戦	愛知県 3,968	三重県 3,819	広島県 3,779	大阪府 3,742	京都府 3,689	茨城県 3,682	熊本県 3,633	和歌山県 3,616
少年女子	個人戦	大林令奈 (岡山県) 1,998	泉宗心音 (愛媛県) 1,992	浦野未瑚 (埼玉県) 1,888	河野悠佳 (岡山県) 1,842	坂倉 凜 (三重県) 1,816	小澤茉莉 (静岡県) 1,797	水谷若菜 (愛知県) 1,778	小野瑞歩 (静岡県) 1,757
	団体戦	愛媛県 3,834	愛知県 3,672	岡山県 3,593	千葉県 3,590	神奈川県 3,506	和歌山県 3,483	東京都 3,413	静岡県 3,405

栄光の記録

第71回「希望郷いわて国体」

順位		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
成年男子	個人戦	石川裕大 (群馬県) 2,082	竹林俊介 (岐阜県) 1,986	千葉達也 (宮城県) 1,984	和田翔吾 (和歌山県) 1,970	佐々木智之 (神奈川県) 1,955	大下耕平 (愛媛県) 1,947	早坂友伸 (宮城県) 1,945	宮澤拓哉 (群馬県) 1,911
	団体戦 (2人チーム)	千葉B (吉野・吉野) 3,645	群馬A (佐藤・宮澤) 3,638	福島A (遠藤・伊藤) 3,626	神奈川B (斎藤・川田) 3,618	北海道A (小濱・保木) 3,617	静岡A (鈴木・石島) 3,572	大阪A (武本・濱田) 3,571	宮崎B (大山・加治佐) 3,569
	団体戦 (4人チーム)	山口県 5,030	広島県 4,986	神奈川県 4,959	熊本県 4,928	埼玉県 4,903	北海道 4,794	千葉県 4,789	大阪府 4,666
成年女子	個人戦	武部公英 (大阪府) 1,890	木村真理 (徳島県) 1,872	向谷美咲 (千葉県) 1,840	鈴木順子 (千葉県) 1,837	藤原聖佳 (神奈川県) 1,829	北村 恵 (東京都) 1,800	菅原要子 (岩手県) 1,799	倉岡順子 (岡山県) 1,776
	団体戦 (2人チーム)	岐阜A (谷原・竹川) 3,690	千葉A (霜出・向谷) 3,651	東京A (北村・吉田) 3,594	京都B (川崎・山崎) 3,535	大阪A (中野・武部) 3,519	神奈川A (藤原・佐藤) 3,476	福島B (斎藤・石塚) 3,367	京都A (宮城・鍵野) 3,360
	団体戦 (4人チーム)	千葉県 4,579	北海道 4,513	和歌山県 4,474	大阪府 4,416	神奈川県 4,396	徳島県 4,361	福島県 4,341	石川県 4,199
少年男子	個人戦	畑 秀明 (神奈川県) 2,001	上村弥奨 (和歌山県) 1,970	山本智哉 (広島県) 1,904	中村優也 (青森県) 1,882	阿部航希 (岩手県) 1,873	増井 陸 (茨城県) 1,825	鈴木涼平 (群馬県) 1,785	東 莉大 (愛知県) 1,778
	団体戦	三重県 3,799	茨城県 3,663	長崎県 3,648	東京都 3,626	青森県 3,572	兵庫県 3,535	宮崎県 3,493	群馬県 3,490
少年女子	個人戦	浦川澗奈 (鳥取県) 1,920	大林令奈 (岡山県) 1,788	泉宗心音 (愛媛県) 1,772	鈴木波流 (静岡県) 1,742	小坂梨聖 (福岡県) 1,732	小杉真穂 (茨城県) 1,681	向谷優那 (千葉県) 1,629	早川知里 (愛知県) 1,579
	団体戦	愛知県 3,540	鳥取県 3,537	静岡県 3,385	北海道 3,380	和歌山県 3,334	茨城県 3,321	岡山県 3,313	京都府 3,203

栄光の記録

第72回「愛顔つなぐえひめ国体」

順位		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
成年男子	個人戦	安里秀策 (沖縄県) 2,024	宮澤拓哉 (群馬県) 第2位 2,006	佐藤貴啓 (群馬県) 1,971	山下知且 (長崎県) 1,947	春田恒平 (茨城県) 1,943	吉田健大 (福井県) 1,932	八鍬良太 (埼玉県) 1,854	小原栄輝 (宮城県)
	団体戦 (2人チーム)	神奈川B (土方・佐々木) 3,871	広島A (中塩・難波江) 3,801	神奈川A (斎藤・川田) 3,751	愛知B (高平・白井) 3,747	岡山A (河崎・飯野) 3,716	宮城A (千葉・早坂) 3,681	埼玉A (八鍬・今北) 3,642	茨城A (斎藤・増井) 3,597
	団体戦 (4人チーム)	神奈川県 4,940	群馬県 4,918	大阪府 4,915	青森県 4,831	埼玉県 4,788	茨城県 4,551	京都府 4,513	広島県 4,491
成年女子	個人戦	今井双葉 (熊本県) 1,910	藤原聖佳 (神奈川県) 1,764	箕輪加奈 (東京都) 1,762	向谷美咲 (千葉県) 1,760	大河内未来 (福島県) 1,732	川口菜紀 (和歌山県) 1,724	高山実樹 (千葉県) 1,686	鹿山まり子 (徳島県) 1,682
	団体戦 (2人チーム)	和歌山A (山本・川口) 3,449	神奈川B (藤原・太田) 3,425	千葉A (高山・向谷) 3,424	広島B (島田・小川) 3,364	北海道B (村瀬・古賀) 3,325	群馬B (生方・戸塚) 3,312	北海道A (清野・保木) 3,307	岐阜A (入江・竹川) 3,280
	団体戦 (4人チーム)	東京都 4,593	大阪府 4,550	福島県 4,494	京都府 4,447	徳島県 4,430	岡山県 4,379	群馬県 4,359	和歌山県 4,345
少年男子	個人戦	高橋晃大 (愛媛県) 1,978	長澤知靖 (埼玉県) 1,925	本橋竜輔 (東京都) 1,904	山本青空 (石川県) 1,900	山田成人 (大阪府) 1,893	新舎拓巳 (岡山県) 1,883	徳久恵大 (長崎県) 1,857	植松智之 (静岡県) 1,827
	団体戦	神奈川県 3,885	長崎県 3,622	東京都 3,596	愛媛県 3,549	愛知県 3,535	広島県 3,486	石川県 3,452	和歌山県 3,414
少年女子	個人戦	泉宗心音 (愛媛県) 1,764	越智真南 (愛媛県) 1,743	坂井百望 (福岡県) 1,738	川田菜摘 (群馬県) 1,725	大林令奈 (岡山県) 1,694	森内菜摘 (徳島県) 1,693	水谷秋穂 (愛知県) 1,691	赤田稀歌 (和歌山県) 1,687
	団体戦	愛知県 3,520	愛媛県 3,468	和歌山県 3,392	福岡県 3,370	千葉県 3,362	静岡県 3,335	群馬県 3,279	長崎県 3,264

栄光の記録

第73回「福井しあわせ元気国体」

順位		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
成年男子	個人戦	守屋雄斗 (大阪府) 2,087	佐々木智之 (神奈川県) 2,080	片山寛史 (北海道) 1,991	大城安史 (沖縄県) 1,989	石川裕大 (群馬県) 1,969	堀田紘佑 (徳島県) 1,957	伊藤拓摩 (富山) 1,931	保木慎吾 (北海道) 1,876
	団体戦 (2人チーム)	神奈川A (斎藤・佐々木) 4,104	和歌山B (渡邊・川崎) 3,978	新潟A (金子・廣川) 3,923	岩手A (阿部・佐藤) 3,908	愛媛A (大下・虎尾) 3,898	長崎A (原口・山下) 3,896	愛知B (高平・白井) 3,819	茨城A (川上・春田) 3,738
	団体戦 (4人チーム)	愛知県 5,207	福岡県 5,198	三重県 5,100	石川県 5,084	滋賀県 5,065	神奈川県 4,906	福井県 4,903	大阪府 4,893
成年女子	個人戦	大林令奈 (岡山県) 1,976	武部公英 (大阪府) 1,887	北村 恵 (東京都) 1,866	石本美来 (広島県) 1,865	浦野実紅 (福井県) 1,854	高橋由菜 (京都府) 1,846	亀島愛永 (福井県) 1,820	今井双葉 (熊本県) 1,817
	団体戦 (2人チーム)	広島A (石本・小川) 3,558	神奈川A (藤原・菅野) 3,519	岡山A (伊原・大林) 3,511	大阪A (中野・武部) 3,483	千葉A (向谷・向谷) 第5位	大阪B (庭月野・谷口) 3,463	福井A (浦野・亀島) 3,453	神奈川B (柴田・佐藤) 3,365
	団体戦 (4人チーム)	神奈川県 4,720	岐阜県 4,652	大阪府 4,598	広島県 4,488	千葉県 4,462	福井県 4,450	北海道 4,391	山口県 4,351
少年男子	個人戦	浅川啓大 (兵庫県) 1,956	吉原正明 (埼玉県) 1,877	竹田 航 (和歌山県) 1,874	徳久恵大 (長崎県) 1,841	羽ヶ崎匠海 (神奈川県) 1,838	五十嵐勇樹 (北海道) 1,770	清水嵐太 (群馬県) 1,767	井上巧眞 (広島県) 1,749
	団体戦	兵庫県 3,970	静岡県 3,869	福岡県 3,821	青森県 3,794	長崎県 3,725	広島県 3,714	東京都 3,631	神奈川県 3,629
少年女子	個人戦	渡辺莉央 (群馬県) 1,952	尾上萌楓 (山口県) 1,834	伊勢川華愛 (和歌山県) 1,815	森内菜摘 (徳島県) 1,780	原野萌花 (福岡県) 1,770	野仲美咲 (東京都) 1,742	山田悠畝奈 (愛知県) 1,709	小林 茜 (徳島県) 1,654
	団体戦	愛知県 3,465	徳島県 3,439	神奈川県 3,396	群馬県 3,353	福岡県 3,318	熊本県 3,312	山口県 3,239	福井県 3,225

栄光の記録

第74回「いきいき茨城ゆめ国体」

順位		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
成年男子	個人戦	鶴見亮剛 (神奈川県) 2,133	村濱裕紀 (沖縄県) 2,100	宮野史隆 (山口県) 2,099	千葉鉄也 (滋賀県) 2,054	徳久恵大 (長崎県) 2,050	和田翔吾 (和歌山県) 2,038	佐々木智之 (神奈川県) 2,008	武本真明 (大阪府) 2,007
	団体戦 (2人チーム)	和歌山A (和田・安里) 3,991	神奈川A (斎藤・佐々木) 3,977	広島A (山本・中塩) 3,893	沖縄A (大城・村濱) 3,869	滋賀A (伊吹・千葉) 3,868	和歌山B (渡邊・川崎) 3,867	埼玉A (塚越・櫛笥) 3,828	愛媛A (西村・高橋) 3,741
	団体戦 (4人チーム)	熊本県 5,236	愛知県 5,233	和歌山県 5,178	静岡県 5,049	栃木県 5,034	愛媛県 5,007	広島県 4,998	千葉県 4,741
成年女子	個人戦	横山実美 (神奈川県) 1,926	清野えみり (北海道) 1,904	入江菜々美 (三重県) 1,883	阪本和江 (福岡県) 1,877	谷原美来 (三重県) 1,846	大林令奈 (岡山県) 1,840	久松美穂 (静岡県) 1,836	中馬亜希子 (富山県) 1,804
	団体戦 (2人チーム)	三重A (谷原・入江) 3,693	千葉A (向谷・鈴木) 3,677	神奈川B (菅野・佐藤) 3,659	北海道B (工藤・清野) 3,647	和歌山B (伊勢川・安里) 3,533	千葉B (水野・藤田) 3,445	広島B (細戸・門田) 3,422	福岡A (坂井・藤田)
	団体戦 (4人チーム)	神奈川県 4,939	和歌山県 4,916	茨城県 4,833	北海道 4,788	埼玉県 4,625	三重県 4,603	熊本県 4,533	静岡県 4,379
少年男子	個人戦	坂原慎平 (和歌山県) 2,052	林 元輝 (愛知県) 1,973	齋藤 翔 (愛知県) 1,960	井上巧眞 (広島県) 1,923	熊澤 颯 (東京都) 1,892	西島本有生 (沖縄県) 1,884	紺谷涼太 (北海道) 1,881	田窪一翔 (青森県) 1,863
	団体戦	北海道 3,932	愛知県 3,877	東京都 3,752	和歌山県 3,693	熊本県 3,686	神奈川県 3,676	香川県 3,665	広島県 3,625
少年女子	個人戦	水谷秋穂 (愛知県) 1,902	小林 茜 (徳島県) 1,824	野仲美咲 (東京都) 1,788	鈴木波流 (静岡県) 1,768	工藤こまち (北海道) 1,753	遠藤彩香 (新潟県) 1,720	遠藤優香 (新潟県) 1,686	石田玲奈 (群馬県) 1,670
	団体戦	愛知県 3,623	東京都 3,615	京都府 3,502	佐賀県 3,477	兵庫県 3,455	徳島県 3,365	新潟県 3,347	群馬県 3,322

栄光の記録

第77回「いちご一会とちぎ国体」

順位		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
成年男子	個人戦	斉藤 翔 (京都府) 1,956	志摩竜太郎 (埼玉県) 1,945	宮澤拓哉 (群馬県)	福満 亮 (長崎県) 1,939	藤永北斗 (熊本県) 1,865	野村経博 (鹿児島県)	山本智哉 (広島県) 1,842	脇坂裕貴 (石川県) 1,805
	団体戦 (2人チーム)	愛知A (山田・白井) 2,465	鹿児島A (久富木・日置) 2,464	青森A (中村・石岡) 2,433	三重A (高木・瀬戸) 2,426	埼玉B (寺島・今北) 2,378	神奈川A (木村・菅野) 2,365	神奈川B (畑・鶴見) 2,342	埼玉A (志摩・新城) 2,307
	団体戦 (4人チーム)	鹿児島県 4,787	山口県 4,638	和歌山県 4,612	京都府 4,593	神奈川県 4,571	群馬県 4,568	佐賀県 4,515	愛知県 4,419
成年女子	個人戦	小林 茜 (徳島県) 1,722	三原 唯 (岡山県) 1,717	高橋咲紀 (青森県) 1,705	菅野沙織 (神奈川県) 1,702	向谷美咲 (千葉県) 1,700	門田裕美 (広島県) 1,698	長尾梨沙 (福岡県) 1,687	山本菜由 (和歌山県) 1,662
	団体戦 (2人チーム)	大阪A (石本・中野) 2,329	和歌山B (伊勢川・安里) 2,285	宮城A (山田・遠藤) 2,238	滋賀A (竹山・石橋) 2,227	愛知A (山田・近藤) 2,214	千葉A (菅原・向谷) 2,208	徳島B (藤岡・鹿山) 2,192	神奈川A (菅野・大槻) 2,143
	団体戦 (4人チーム)	和歌山県 4,291	広島県 4,269	沖縄県 4,223	茨城県 4,212	新潟県 4,210	三重県 4,163	神奈川県 4,152	愛知県 3,922
少年男子	個人戦	熊 凌汰 (福岡県) 1,942	渡邊 楓 (茨城県) 1,873	須田風海音 (群馬県) 1,852	内藤広人 (静岡県) 1,787	星合一希 (徳島県) 1,773	孫 榮峻 (東京都) 1,771	座波政斗 (沖縄県) 1,708	河内唯斗 (石川県) 1,704
	団体戦	福岡県 2,380	千葉県 2,358	茨城県 2,337	徳島県 2,327	群馬県	静岡県 2,276	愛知県 2,262	沖縄県 2,245
少年女子	個人戦	渡辺希哩 (群馬県) 1,710	森 恵美 (奈良県) 1,646	井崎寛菜 (茨城県) 1,631	番井琴音 (北海道)	徳田有紀 (静岡県) 1,629	熊田菜奈海 (埼玉県) 1,624	近藤眞桜 (群馬県) 1,611	林 育美 (愛知県) 1,535
	団体戦	群馬県 2,404	北海道 2,231	大分県 2,168	茨城県 2,130	愛知県 2,114	埼玉県 2,113	奈良県 2,101	兵庫県 2,053

栄光の記録

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」

順位		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
成年男子	個人戦	菅原 奏 岩手県 2,103	宮澤拓哉 (群馬県) 2,079	橋梅広土 (福井県) 2,009	安里秀策 (和歌山県) 1,967	志摩竜太郎 (埼玉県) 1,957	斉藤 翔 (京都府) 1,896	山本青空 (石川県) 1,893	村上一広 (熊本県) 1,879
	団体戦 (2人チーム)	滋賀B (伊吹・新畑) 2,626	神奈川A (畑・鶴見) 2,612	京都A (斉藤・立花) 2,606	神奈川B (木村・増田) 2,475	北海道A (松村・鈴木) 2,473	青森A (中村・西山) 2,466	岐阜B (石川・村瀬) 2,438	青森B (中村・石川) 2,419
	団体戦 (4人チーム)	長崎県 5,122	群馬県 5,067	青森県 4,987	和歌山県 4,961	神奈川県 4,919	埼玉県 4,896	沖縄県 4,862	岩手県 4,827
成年女子	個人戦	中野麻希 (大阪府) 1,878	石本美来 (広島県) 1,814	谷原美来 (滋賀県) 1,773	久松美穂 (静岡県) 1,720	金子智恵子 (新潟県) 1,717	大河内未来 (福島県) 1,711	野仲美咲 (東京都) 1,705	番井琴音 (北海道) 1,675
	団体戦 (2人チーム)	大阪B (石本・庭月野) 2,332	静岡A (鈴木・久松) 2,282	神奈川A (菅野・大槻) 2,230	東京A (野仲・中島) 2,228	佐賀A (笠原・伊勢川) 2,200	茨城A (工藤・鴨下) 2,145	山口B (山田・林) 2,136	鹿児島A (片野坂・片野坂) 2,119
	団体戦 (4人チーム)	大阪府 4,628	広島県 4,563	静岡県 4,410	群馬県 4,323	神奈川県 4,321	愛知県 4,306	岡山県 4,285	滋賀県 4,277
少年男子	個人戦	横内結樹 (大阪府) 2,020	田中陽貴 (佐賀県) 1,981	増田優希 (愛知県) 1,938	高橋宏輔 (茨城県) 1,913	岡田有翔 (愛知県) 1,901	渡邊 楓 (茨城県) 1,882	丸本佳一郎 (三重県) 1,866	長尾脩甫 (福岡県) 1,848
	団体戦	沖縄県 2,676	三重県 2,548	福岡県 2,506	徳島県 2,457	石川県 2,382	神奈川県 2,364	宮崎県 2,334	福島県 2,317
少年女子	個人戦	森 恵美 (奈良県) 1,875	濱崎りあ (神奈川県) 1,778	伊藤有来 (和歌山県) 1,711	渡辺希哩 (群馬県) 1,708	近藤眞桜 (群馬県) 1,699	我孫子美葵 (宮城県) 1,680	渡辺音彩 (東京都) 1,679	種瀬楓華 (三重県) 1,653
	団体戦	三重県 2,304	群馬県 2,234	東京都 2,187	奈良県 2,182	宮城県 2,150	千葉県 2,145	埼玉県 2,135	広島県 2,094

参考記録(種目別最高得点)

トータルピン

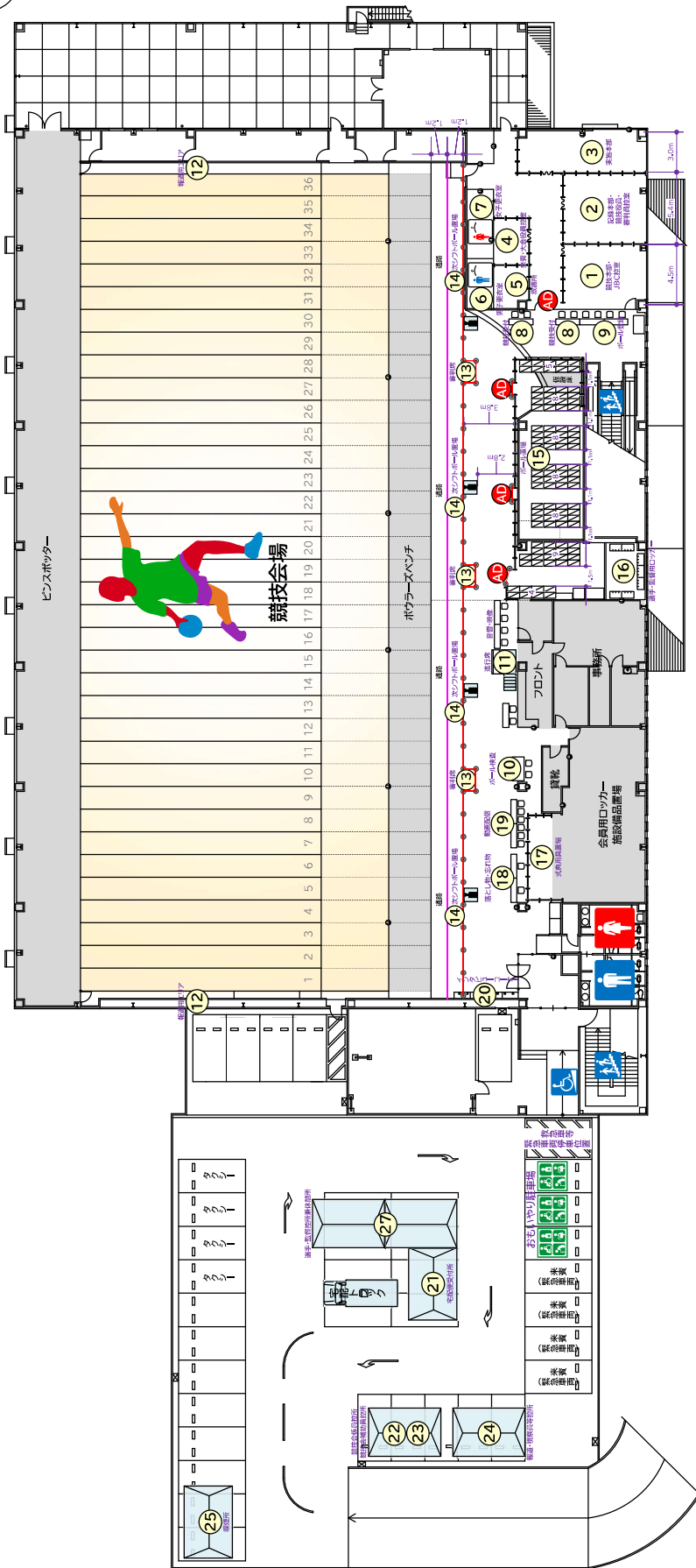
		種目	選手名	都道府県名	得点	大会名	
成年男子	年齢別個人戦	ユースの部 (29歳以下)	宮澤 國彦	埼玉県	2,140	9G	第52回なみはや国体
		ミドルの部 (30歳代)	大秋 俊典	大分県	2,089	9G	第56回新世紀・みやぎ国体
		ハイミドルの部 (40歳代)	松崎 寿夫	岡山県	2,080	9G	第60回晴れの国岡山国体
		マスターズの部 (50歳以上)	石井 幾二夫	宮崎県 神奈川県	2,027	9G	第51回ひろしま国体 第56回新世紀・みやぎ国体
		個人戦	安里 秀策	岐阜県	2,223	9G	第69回長崎がんばらんば国体
	団体戦	団体戦	磯田 尚・倉岡 武志 松崎 寿夫・小林 哲幸	岡山県	7,651	9G×4	第60回晴れの国岡山国体
		団体戦(2人)	斎藤 祐太・佐々木 智之	神奈川県	4,104	9G×2	第73回福井しあわせ元気国体
		団体戦(2人)	伊吹 太陽・新畑 雄飛	滋賀県	2,626	6G×2	特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体
		団体戦(4人)	大月光 浩・田村 浩也 大吉 大祐・入口 光司	愛知県	5,426	6G×4	第69回長崎がんばらんば国体
		2部個人戦	杉戸 政仁	群馬県	1,896	9G	第49回わかしやち国体
成年女子	年齢別個人戦	ユースの部 (29歳以下)	片井 文乃	静岡県	2,013	9G	第51回ひろしま国体
		ミドルの部 (30歳代)	山下 貴子	福岡県	1,959	9G	第51回ひろしま国体
		ハイミドルの部 (40歳代)	稲津 久美子	北海道	2,022	9G	第51回ひろしま国体
		マスターズの部 (50歳以上)	長谷川 芳江	石川県	1,880	9G	第56回新世紀・みやぎ国体
		個人戦	向谷 美咲	千葉県	2,091	9G	第69回長崎がんばらんば国体
	団体戦	団体戦	金藤 由香利・阿部 公英 西村 孝美・茶谷 晴美	大阪府	7,230	9G×4	第57回よさこい高知国体
		団体戦(2人)	中野 麻希・武部 公英	大阪府	3,958	9G×2	第69回長崎がんばらんば国体
		団体戦(2人)	石本 恵梨奈・中野 麻希	大阪府	2,329	6G×2	第77回いちご一会とちぎ国体
		団体戦(4人)	野島 はるな・小川 智美 笹木 穂枝・久松 美穂	静岡県	5,153	6G×4	第69回長崎がんばらんば国体
		2部個人戦	白井 久美子	愛知県	1,753	9G	第49回わかしやち国体
少年男子	個人戦	斎藤 祐太	神奈川県	2,137	9G	第68回スポーツ祭東京2013	
	団体戦	中倉 啓太・脇坂 裕貴	石川県	4,148	9G×2	第64回トキめき新潟国体	
	団体戦	津波 古蓮・座波 政斗	沖縄県	2,676	6G×2	特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体	
少年女子	個人戦	向谷 美咲	千葉県	2,112	9G	第64回トキめき新潟国体	
	団体戦	大庭 恵莉加・中岡 知郷	三重県	3,914	9G×2	第64回トキめき新潟国体	
	団体戦	渡辺 希哩・近藤 真桜	群馬県	2,404	6G×2	第77回いちご一会とちぎ国体	

ハイゲーム

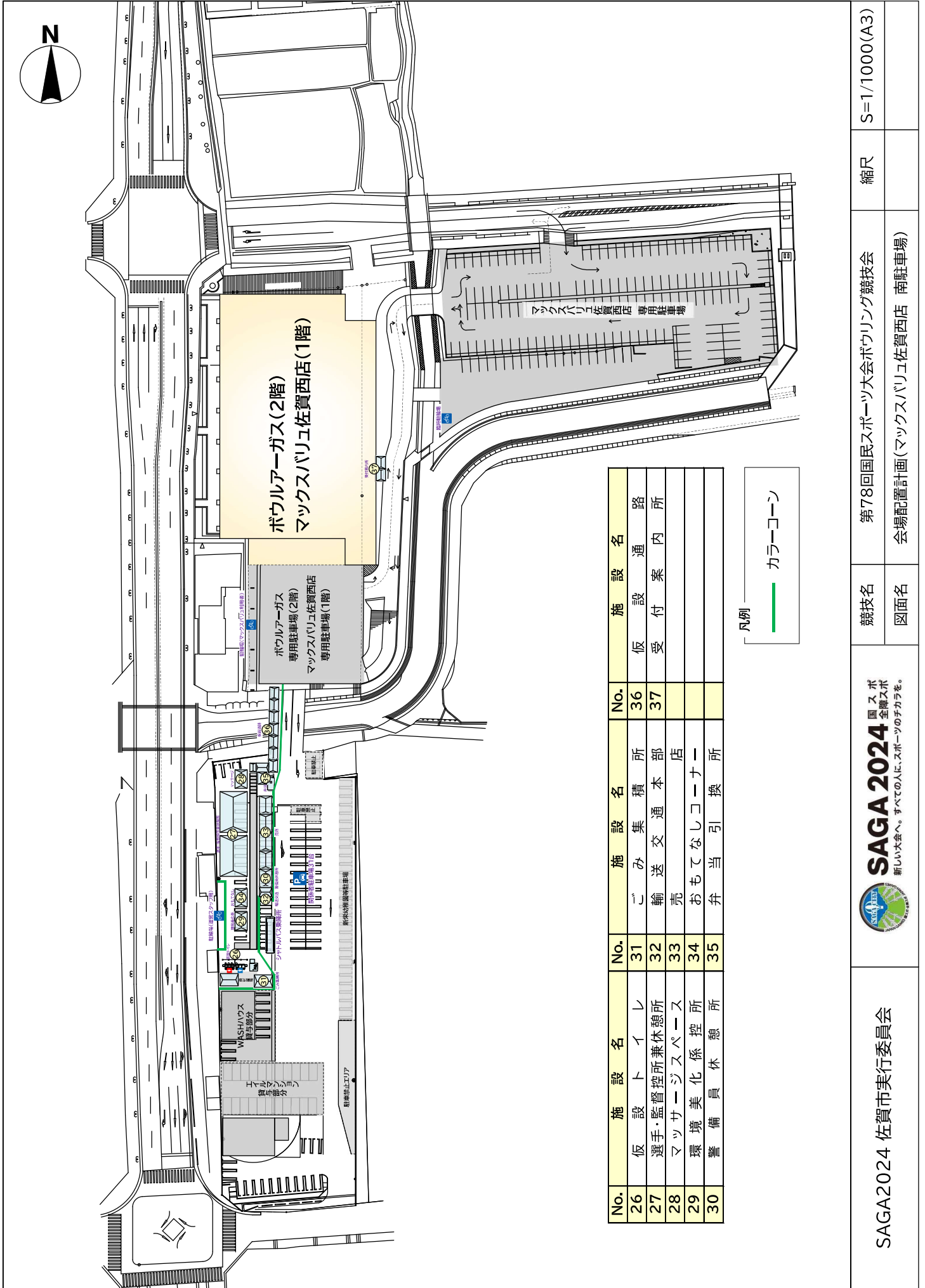
成年男子	田形 研吾	福岡県	300	第45回とびうめ国体
	大西 正己	大阪府	300	第51回ひろしま国体
	富永 尚	京都府	300	第52回なみはや国体
	山下 充	山梨県	300	第55回2000年とやま国体
	石川 和樹	山梨県	300	第63回チャレンジ! おおい国体
	安里 秀策	岐阜県	300	第65回ゆめ半島千葉国体
	平塚 拓也	群馬県	300	第65回ゆめ半島千葉国体
	安里 秀策	岐阜県	300	第68回スポーツ祭東京2013
	山本 優介	茨城県	300	第68回スポーツ祭東京2013
	川上 和諒	栃木県	300	第69回長崎がんばらんば国体
	今北 侑吾	埼玉県	300	第71回希望郷いわて国体
	田中 智之	石川県	300	第73回福井しあわせ元気国体
	高木 裕太	三重県	300	第73回福井しあわせ元気国体
成年女子	清水 嵐太	群馬県	300	特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体
少年男子	大丸 谷香	埼玉県	299	第64回トキめき新潟国体
少年男子	森本 浩史	奈良県	300	第49回わかしやち国体
	安里 秀策	福岡県	300	第63回チャレンジ! おおい国体
	宮澤 拓哉	群馬県	300	第69回長崎がんばらんば国体
	宮脇 秀輔	広島県	300	第70回紀の国わかやま国体
	高平 沙也斗	愛知県	300	第70回紀の国わかやま国体
少年女子	向谷 美咲	千葉県	300	第64回トキめき新潟国体
	松尾 星伽	愛知県	300	第65回ゆめ半島千葉国体

ハイシリーズ

成年男子	加治 佐崇	宮崎県	812	第69回長崎がんばらんば国体
成年女子	大丸 谷香	埼玉県	781	第64回トキめき新潟国体
少年男子	安里 秀策	福岡県	775	第63回チャレンジ! おおい国体
少年女子	渡辺 莉央	群馬県	777	第73回福井しあわせ元気国体



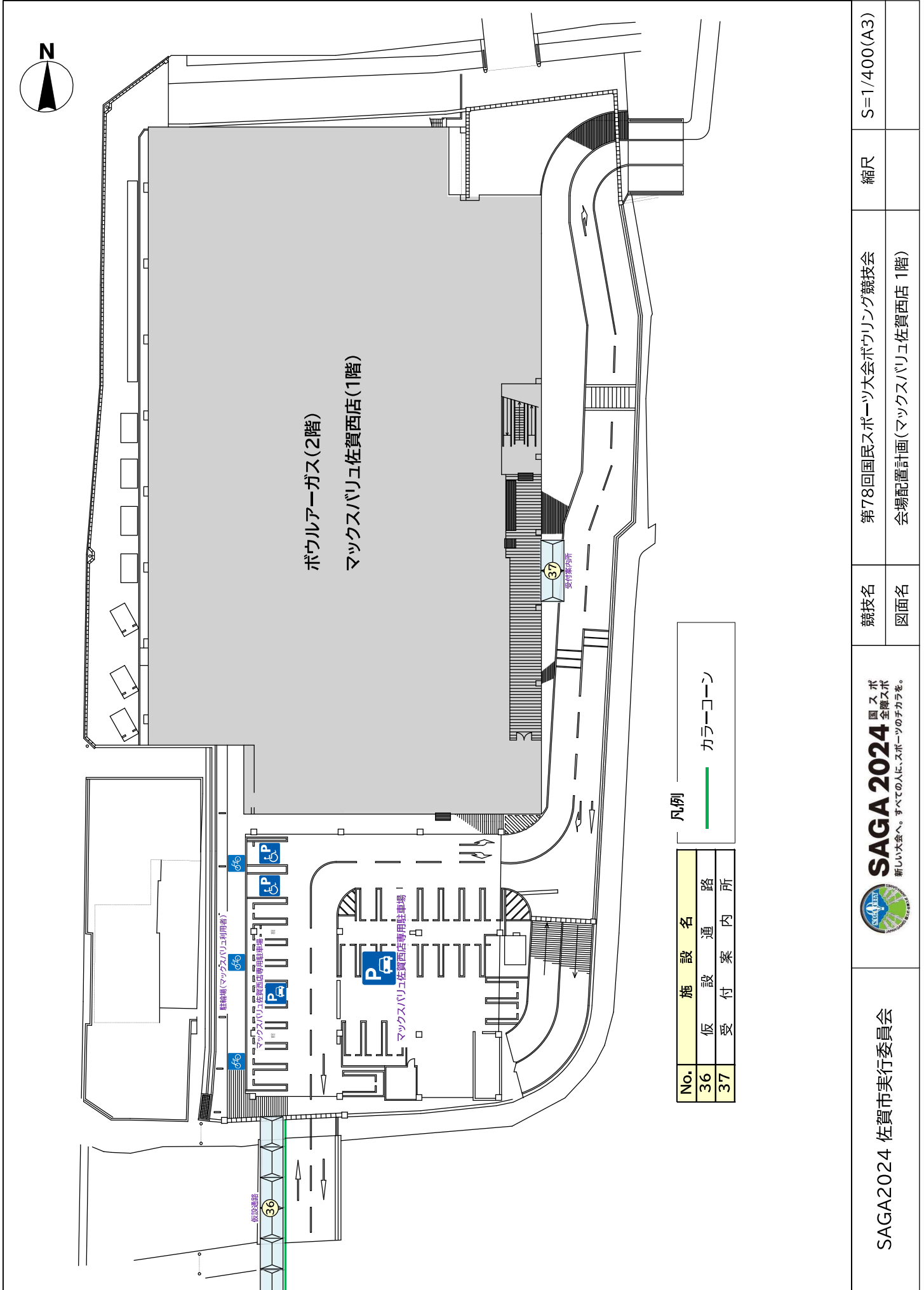
No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名
1	競技本部・JBC 控室	11	競技進行席	21	宅配便受付所
2	記録本部・競技役員・審判員控室	12	報道用エリア	22	競技会係員控所
3	実施本部	13	審判席	23	競技会補助員控所
4	来賓・大会役員控室	14	次シフトボール置場	24	報道・視察員等控所
5	救護所	15	ボール置場	25	喫煙所
6	男子更衣室	16	選手・監督用ロッカー	26	仮設トイレ
7	女子更衣室	17	式典用具置場	27	選手・監督控所兼休憩所
8	競技受付	18	落とし物・忘れ物コーナー		
9	ボール登録所	19	動画配信管理席		
10	ボール検査所	20	インタビュースタッフ		



No.	施設名	No.	施設名	No.	施設名
26	仮設トイレ	31	ごみ集積所	36	仮設通路
27	選手・監督控所兼休憩所	32	輸送交換所	37	受付案内所
28	マッサージュスペース	33	売店		
29	環境美化係控所	34	おもてなしコーナー		
30	警備員休憩所	35	弁当引換所		

凡例
— カラーコーン

SAGA2024 佐賀市実行委員会	 SAGA 2024 国スポ 全日本 <small>新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。</small>	競技名	第78回国民スポーツ大会ボウリング競技会	縮尺	S=1/1000(A3)
		図面名	会場配置計画(マックスバリュ佐賀西店 南駐車場)		



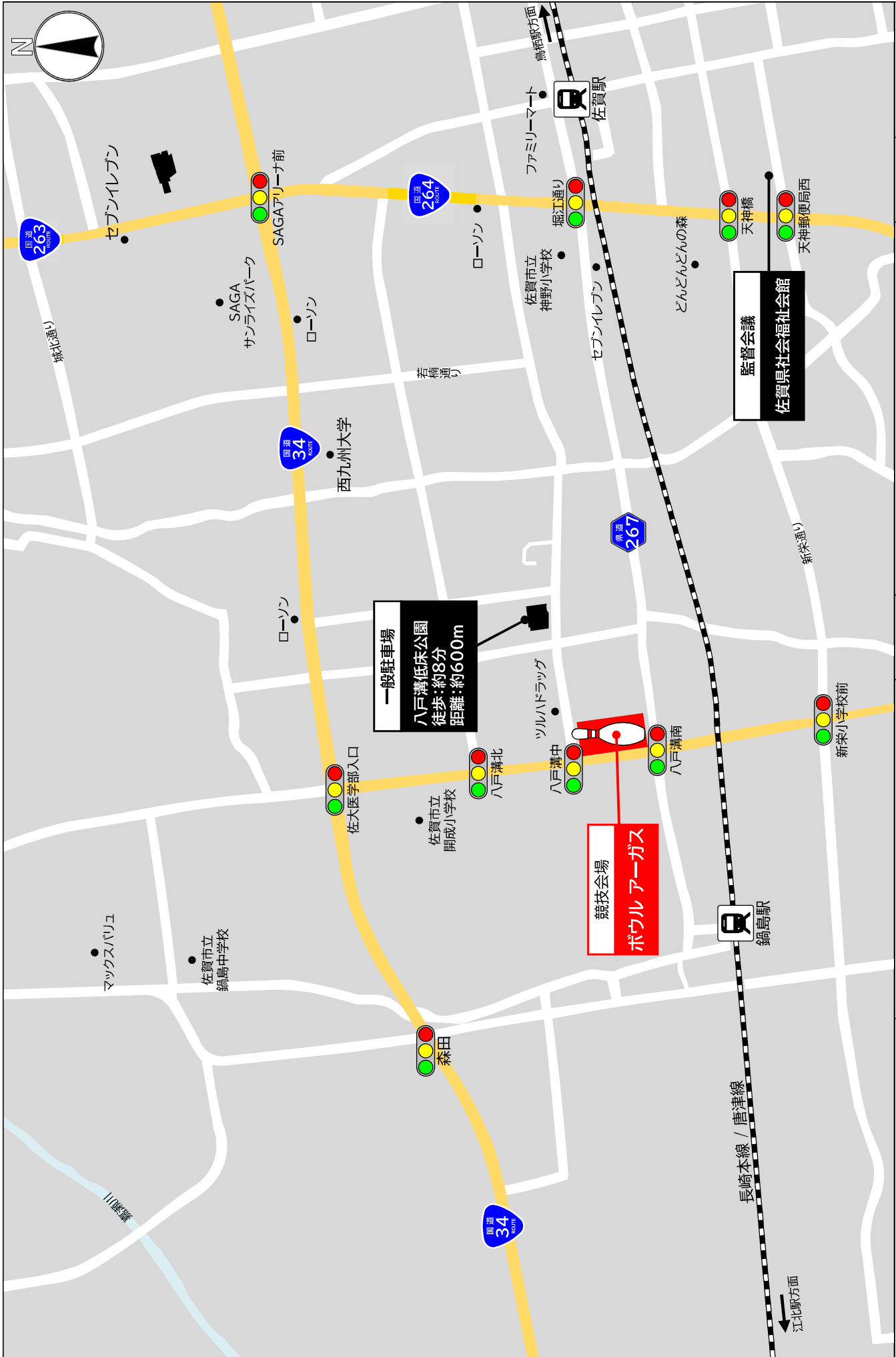
No.	施設名
36	仮設道路
37	受付案内所

凡例
— カラーコーン

競技名	第78回国民スポーツ大会ボウリング競技会	縮尺	S=1/400(A3)
図面名	会場配置計画(マックスバリュ佐賀西店 1階)		


SAGA 2024 国スポ
 全博スポ
 新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

SAGA2024 佐賀市実行委員会




SAGA2024佐賀市実行委員会	 SAGA 2024 国スポ 全開スポ 新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。	競技名	第78回国民スポーツ大会ボウリング競技会	縮尺	—
		図面名	会場配置計画(周辺図)		

関係機関連絡先一覧（佐賀市）

◆実行委員会事務局

名称	施設住所	電話番号	FAX 番号
SAGA2024 佐賀市実行委員会事務局	佐賀市松原一丁目3番5号 まるなかビル4階	0952-40-7371	0952-20-5008

◆佐賀市公式スーパーアプリ

名称	概要	QRコード
佐賀市公式 スーパーアプリ	SAGA2024 大会期間中、競技のライブ配信やイベントなどの情報を発信します。ダウンロードしてご活用ください。	


◆競技会場

名称	施設住所	電話番号
ボウルアーガス	佐賀市八戸溝三丁目12番20号 マックスバリュ佐賀西店2階	0952-34-4003

◆警察・消防など

分類	名称	電話番号
警察	佐賀北警察署	0952-30-1911
消防・救急	佐賀消防署	0952-30-0111
保健所	佐賀中部保健福祉事務所	0952-30-1321

◆救急医療機関

名称	URL・QRコード
医療情報ネット (ナビイ)	インターネットまたは右記 QR コードで検索 https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2310/initialize?pref=41 

◆配宿センター・輸送センター

名称	電話番号
SAGA2024 国スポ 配宿センター	0952-41-1601
SAGA2024 国スポ 佐賀市輸送センター	0952-20-8245



超えて いけ

挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまででも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。



JSPPO

Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN GAMES を応援しています。



大塚製薬



三井住友海上

MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ

時事通信



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』という社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、
「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、
また誰に対してであっても、スポハラは起こりえます。





NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント

(暴力・暴言・ハラスメントなど)に、

みんなが『NO!』と言う社会を目指して



ぼうりょくこういとうそうだんまどぐち スポーツにおける暴力行為等相談窓口

相談員



りようかのう
どなたでもご利用可能!

きがる そうだん
お気軽にご相談ください

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・
スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書>>



『スポハラ』根絶に向けた取り組み



JSPPO

Japan Sport Association

グッドコーチとして適切に対応するための動画・ワークブックの公開

グッドコーチを目指して

グッドコーチなら? /

バッドコーチなら? /



ケーススタディから考える

ケーススタディから考える

グッドコーチング

グッドプレーヤーのさらなる育成をめざして

Workbook

SPORT
JSPPO OFFICIAL LICENSE

JSPPO グッドコーチ



スポーツ現場におけるハラスメント防止動画の公開

暴力

差別

セクシュアル
ハラスメント

JSPPO ハラスメント防止

パワーハラスメント

暴言

性的マイノリティを取り巻く問題



「NO！スポハラ」活動に関する各種広報資料・動画の公開

＜過去開催した研修会等の動画公開＞



＜ポスター・ロゴ等広報ツール＞



「NO！スポハラ」活動特設サイトにて公開中！

アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

SAGA 2024 国スボ 会場地

全障スボ



玄海町

- 相撲

大町町

- 銃剣道
- ▲ ウォーキング

小城市

- バレーボール
- ハンドボール
- ソフトボール
- ◆ バレーボール 精神

伊万里市

- 水泳(オープンウォータースイミング)
- ホッケー
- バレーボール(ビーチバレーボール)
- 軟式野球
- ◆ フライングディスク 身体 知的

基山町

- 卓球
- パワーリフティング
- ▲ 草スキー
- ◆ 卓球 身体 知的 精神
- ※サウンドテーブルテニスを含む
- 卓球バレー

多久市

- 弓道
- スポーツクライミング

江北町

- ソフトボール
- ▲ 3B体操

有田町

- ウェイトリフティング
- 軟式野球
- ▲ 皿かぶり競走

唐津市

- バスケットボール
- セーリング
- ソフトテニス
- 軟式野球
- バドミントン
- トライアスロン
- 綱引
- ▲ スケートボード
- ▲ 滝登り
- ▲ ユニカール
- ◆ バスケットボール 知的
- ◆ 車いすバスケットボール 身体
- パラサーフィン

嬉野市

- レスリング
- 軟式野球
- なぎなた
- 武術太極拳
- ▲ スポーツチャンバラ
- ◆ ボッチャ 身体
- 電動車椅子サッカー

鹿島市

- 軟式野球
- アーチェリー
- グラウンド・ゴルフ
- ▲ さわやかグラウンド・ゴルフ
- ▲ バグー
- ◆ アーチェリー 身体

太良町

- ソフトボール
- ▲ マリンスポーツ
- ◆ ソフトボール 知的

白石町

- ソフトボール
- ▲ ソフトバレーボール
- ◆ グランドソフトボール 身体

武雄市

- 自転車(トラックレース)
- 軟式野球
- ゴルフ
- エアロビック
- ▲ スポーツウエルネス吹矢
- ▲ チャレンジ・ザ・ゲーム
- スポーツウエルネス吹矢

佐賀市

- 陸上競技
- 水泳(競泳、飛込、水球、アーティスティックスイミング)
- サッカー
- テニス
- ローイング
- バレーボール
- 体操(競技、新体操、トランポリン)
- フェンシング
- 柔道
- ライフル射撃(25m)
- ラグビーフットボール
- カヌー(スプリント)
- クレー射撃
- ボウリング
- ▼ 高等学校野球(硬式)
- バウンドテニス
- ▲ 合気道
- ▲ スカットボール
- ▲ パークゴルフ
- ▲ ビリヤード
- ▲ ラダーゲッター
- ▲ ロープ・ジャンプ・X
- ◆ 陸上競技 身体 知的
- ◆ 水泳 身体 知的
- ◆ ボウリング 知的
- ◆ バレーボール 身体
- ウォーキングフットボール
- ソーシャルフットボール

みやき町

- バレーボール
- ソフトボール

神崎市

- ハンドボール
- 剣道
- ▲ いごてだま
- ▲ フライングディスク
- ブラインドテニス

上峰町

- ソフトボール
- ▲ クップ
- ▲ シャッフルボード
- ◆ フットソフトボール 知的
- ふうせんバレーボール

吉野ヶ里町

- バレーボール
- ハンドボール
- ▲ アジャタ

鳥栖市

- サッカー
- バレーボール
- 空手道
- ▼ 高等学校野球(軟式)
- ゲートボール
- ▲ 室内ベタンク
- ▲ スポGOMI
- ▲ ラージボール卓球
- ◆ バレーボール 知的
- ◆ サッカー 知的



- 国スボ 正式競技
- ▲ 国スボ デモンstrレーションスポーツ
- ▼ 国スボ 特別競技
- ◆ 全障スボ 正式競技
- 国スボ 公開競技
- 全障スボ オープン競技

県外開催

- 自転車 --- 大分県日田市 (ロードレース)
- ライフル射撃 --- 大分県由布市 (50m、10m、ビームライフル、ビームピストル)
- 馬術 --- 兵庫県三木市
- カヌー(スラローム、ワイルドウォーター) --- 鹿児島県湧水町

SAGA 2024 国スポ 全障スポ

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

競技記録結果

SAGA 2024 国スポ（正式・特別・公開）
競技記録結果速報URL

▽PC・スマホURL

<https://kirokukensaku.net/5NS24/index.html>

▽フィーチャーフォンURL

<https://kirokukensaku.net/5NS24/mob/index.html>

▽PC・スマホ
QRコード



▽フィーチャーフォン
QRコード



競技記録結果（競技団体）

公益財団法人 JAPAN BOWLING 試合速報Facebook

▽URL

<https://www.facebook.com/jbcscore/>



SAGA2024佐賀市実行委員会